

資料

一般就労を実現する際に期待される「指示の理解」 文章やメモで伝える

就労の実現 (人)		指示の理解 (単位%)						
		1回	2回	3回	4回	5回	5回以上	不明/ 無回答
事業所 (278)		9.4	9.4	9.4	0.4	7.6	13.0	51.0
学校関係者	養護高等部 (224)	21.9	12.1	8.9	0.9	9.4	10.6	36.2
	養護中学部 (174)	19.0	9.2	14.9	1.1	10.3	9.2	36.2
	特殊学級 (152)	19.1	12.5	13.2	2.0	9.9	14.6	29.0
保護者	養護高等部 (410)	24.9	13.2	12.2	1.5	7.6	6.7	33.9
	養護中学部 (274)	15.3	10.2	12.0	0.7	10.6	12.6	38.7
	特殊学級 (93)	12.9	10.8	18.3	2.2	8.6	13.1	34.4

理 科

中 学 校	養護学校高等部
<p>1.人体のつくりや働きに関心をもつ。</p> <p>2.主な病気やけがなどの原因やおよその症状を知る。</p> <p>3.病気に関係するかび・細菌などについて関心をもち、消毒の働きや予防の意味が分かる。</p> <p>4.日常用いる主な医薬品の使い方を知る。</p> <p>5.日常の食品と栄養との関係に関心をもつ。</p> <p>6.温度、湿度、照度などと健康との関係に関心をもつ。</p> <p>7.有害な食品や公害などに関心をもつ。</p> <p>8.身近にある主な植物の名称や特徴に関心を持つ。</p> <p>9.身近にいる動物の習性や特徴に関心を持つ。</p> <p>10.日常生活でよく使う道具や機械などの働きに関心をもち、使用する。</p> <p>11.日常生活でよく使う電気器具の主な仕組みに関心をもち、使用する。</p> <p>12.衣、食、住に関する物品や道具などの名称を知り、それらの働きに関心をもち、使用する。</p> <p>13.乗物などの仕組みや働きに関心をもつ。</p> <p>14.日常生活でよく使う光学製品の主な仕組みや働きに関心をもち、使用する。</p> <p>15.文房具や事務用品の主な仕組みや働きに関心をもち、使用する。</p> <p>16.日常生活でよく使う石鹼や洗剤の性質や働きに関心をもち、使用する。</p> <p>17.アルコールや灯油の性質や使い方に関心をもつ。</p> <p>18.ガスの性質やガス器具の仕組みに関心をもち、使用する。</p> <p>19.日常生活でよく使用する金属やプラスチック、ガラスなどの性質や用途に関心をもち、使用する。</p> <p>20.水、空気、土などの性質に関心をもつ。</p> <p>21.太陽、月、星、地球などに関心をもつ。</p> <p>22.季節による気象現象の変化や特徴に関心をもつ。</p> <p>23.地震や火山活動などに関心をもつ。</p> <p>24.海、山、川などの自然のありさまや働きに関心をもつ。</p>	<p>1.人体のつくりや名前、働きを知る。</p> <p>2.おもな病気やけがの原因、症状を知り、予防に関心を持つ。</p> <p>3.病気に関係する細菌などについて理解し、病気の予防や消毒の方法を知る。</p> <p>4.主な医薬品などの使い方が分かり、簡単な処置をする。</p> <p>5.食品の栄養と健康との関係を知り、食生活に役立てる。</p> <p>6.温度、湿度、照度などと健康との関係を知る。</p> <p>7.有害な食品や公害などについての初歩的知識をもち、日常生活に役立てる。</p> <p>8.身近にある植物の名称や特徴を知る。</p> <p>9.身近にいる動物の習性や特徴を知る。</p> <p>10.日常生活でよく使う道具や機械などの働きを知り、正しく使用する。</p> <p>11.日常生活でよく使う電気器具の仕組みを知り、安全に取り扱う。</p> <p>12.衣、食、住に関する物品や道具などの名称、性質、働きを知り、使い方に慣れる。</p> <p>13.乗り物などの仕組みや働きを知る。</p> <p>14.日常生活でよく使う光学製品の仕組みや働きを知り、使い方に慣れる。</p> <p>15.文房具や事務用品などの仕組みや働きを知り、使い方に慣れる。</p> <p>16.石鹼、洗剤や殺虫剤などの化学薬品の性質や働きを知り、安全に取り扱う。</p> <p>17.アルコールや灯油などの性質や使い方を知り、安全に取り扱う。</p> <p>18.ガスの性質やガス器具の仕組みを知り、安全に取り扱う。</p> <p>19.日常生活でよく使用する金属、プラスチック、ガラスなどの性質や用途を知り、正しく使用する。</p> <p>20.水、空気、土などの性質を知る。</p> <p>21.太陽、月、星、地球などについて初歩的な知識をもつ。</p> <p>22.季節による気象の変化や特徴を知る。</p> <p>23.地震や火山活動などに関する初歩的な知識をもつ。</p> <p>24.海、山、川など自然のありさまやおよその働きを知る。</p>

音 楽

小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	養護学校高等部
<p>1.音楽が流れているなかで、休息したり、手足を動かしたり、遊んだりする。</p> <p>2.だっこ、マッサージ、ゆさぶりなどで音楽のリズムを伝えてもらい反応する。</p> <p>3.オルゴール、レコード、CD、テープレコーダー、テレビやVTRなどで、単純で美しいメロディーを聴く。</p> <p>4.教師などの歌や演奏に興味を示す。</p> <p>5.曲の始まり、終わりを感じて反応する。</p> <p>6.音楽に反応して体を動かす楽しさを味わう</p> <p>7.教師の手をかりて、歌に合わせて手足や身の部位を打ちならしたり、動かしたりする</p> <p>8.音楽に合わせて、手をたたいたり、歩いたり、走ったり、止ったりする。</p> <p>9.教師と一緒に簡単な手遊び歌、指遊び歌、ものまね遊びなどをする。</p> <p>10.歌遊びの中で遊びを交代したり、順番を待たたりする。</p> <p>11.楽器に直接触れるなどして触覚や視覚などを通して音楽を楽しむ</p> <p>12.がらがら、もくぎょ、とり笛、コップ、ジュースの缶、バケツなど、音の出るおもちゃなどで自由に遊ぶ。</p> <p>13.カスタネット、鈴、コップ、ハンドベル、鳴子、マラカス、タンブリン、ギロ(チャイムパー、ツリー、チャイム、テンブルブロック、ヴィブラスラップ、チャッパ、当たり鉦)などで音遊びをする。</p> <p>14.大太鼓、ティンパニ、コンガ、ボンゴ、和太鼓などの大きな打楽器を自由に力強くたたく。</p> <p>15.いろいろな打楽器を介助されて両手打ち、片手打ち、パチで打つなどして楽しむ。</p> <p>16.ハーモニカや笛、カズー、ホイッスル、スライドホイッスル、その他、吹くおもちゃを自由に吹く。</p> <p>17.教師の演奏に合わせて、打楽器や吹く楽器でいろいろな音を楽しむ。</p>	<p>1.知っている歌や好きな曲を楽しんで聴く。</p> <p>2.いろいろな事物や楽器の音を聴く。</p> <p>3.教師の歌や演奏を聴く。</p> <p>4.簡単な歌やリズムに合わせて体を動かす。</p> <p>5.友だちや先生の表現をみて楽しむ。</p> <p>6.音楽に合わせて模倣をしながら身体の各部位をたいたりして動かす。</p> <p>7.打楽器を打ったり鳴らしたりしながら、歩いたり走ったり身体表現をする。</p> <p>8.歌や曲に合わせて、花、ちょう、魚、うさぎ、象、ジェット機、消防車などの模倣表現をする</p> <p>9.音楽の大きな流れを感じとり自由に身体表現をする。</p> <p>10.「かごめかごめ」「せっせっせ」「花いちもんめ」のようなリズムカルで簡単なわらべうたや集団遊びをする。</p> <p>11.ハーモニカ、木琴、鉄琴、トライアングル、シンバルなどで音あて遊びをする。</p> <p>12.大きな音、小さな音の違いに気づく。</p> <p>13.タンブリンやカスタネット、太鼓などで拍子打ちをする。</p> <p>14.合図に合わせて楽器を鳴らしたり、止めたりする。</p> <p>15.打楽器を使ってリズム遊びやリズム合奏をしたりする。</p> <p>16.好きな歌や好きな曲などに合わせて打楽器や吹く楽器で自由演奏をする。</p> <p>17.好きな歌の一部分を歌う。</p> <p>18.教師の歌う簡単な歌をまねて歌う。</p> <p>19.知っているレコードに合わせて歌う。</p> <p>20.大きい声、小さい声、伸ばした声等、いろいろな声を出して歌って楽しむ。</p> <p>21.やさしい曲なら、正しいメロディーで歌う</p> <p>18.教師の歌や演奏と一緒に大きな声でのびのびと声を出したり、まねて歌ったりする。</p> <p>19.やさしいメロディーの一部を口ずさむ。</p>	<p>1.自分でレコード、CD、テープレコーダー、VTR等をかけて楽しむ。</p> <p>2.友達や教師の歌や演奏を、静かに聴いて楽しむ</p> <p>3.描写音楽、行進曲、舞曲、序曲、民族音楽、現代音楽など、いろいろなジャンルの音楽を聴く。</p> <p>4.身近な楽器の音色に関心を持って聴き、楽しむ</p> <p>5.学校生活の中で流れる音楽に興味を持ち楽しむ</p> <p>6.曲のリズム、速度、強弱、高低、などに合わせて自由な身体表現をする</p> <p>7.歌を歌いながら簡単な身体表現をする。</p> <p>8.楽器や道具(手具)などを使って音楽に合わせて身体表現をする。</p> <p>9.簡単なフォークダンスやおどりをする。</p> <p>10.ペープサート、パネルシアターや簡単な音楽劇などをして楽しむ。</p> <p>11.レコード音楽に合わせて模擬楽器を使って楽しむ。</p> <p>12.教師の拍子打ちやリズム打ちを、模倣する。</p> <p>13.簡単なリズム絵譜を見て、楽器を打ったりリズム合奏をしたりする。</p> <p>14.ハーモニカ、笛、木琴、オルガン、けん盤ハーモニカ、アコーディオンなどに親しみ、簡単なさぐり吹きやさぐり弾きをする。</p> <p>15.ピアノやレコードなどの演奏に合わせて、合奏や部分奏をする。</p> <p>16.みんなと一緒に歌ったり、一人で踊ったりする</p> <p>17.リズムやメロディーに気をつけて歌う。</p> <p>18.やさしい歌詞なら正しく歌う。</p> <p>19.簡単な歌の内容を理解して歌う。</p> <p>20.どなったり、小声すぎたりしないように、ちょうどよい声の大きさで歌う。</p>	<p>1.自分の好きな曲を選んで、レコード、CD、テープレコーダー、テレビ、VTR、LDなどを聴く</p> <p>2.いろいろな楽器の音色に関心を持って聴く。</p> <p>3.自分の歌や演奏を録音し、再生して聴く。</p> <p>4.レコード、CD、テープレコーダー、VTR、LDなどで歌を聴いて覚り、好きな旋律を覚えたりする。</p> <p>5.生活の中でよい音楽を聴いて楽しむ習慣を持つようにする。</p> <p>6.音楽を聴いて感じたことを動作で表現したり、リズムに合わせて身体表現をしたりする。</p> <p>7.曲想にふさわしい自由な身体表現をする。</p> <p>8.いろいろな歌のゲームをする。</p> <p>9.民族音楽の特徴を味わいながらフォークダンス民謡などを踊る。</p> <p>10.打楽器でいろいろな拍子打ちやリズム打ちをする。</p> <p>11.ハーモニカ、笛、木琴、鉄琴、オルガン、けん盤ハーモニカ、アコーディオン、ピアノなどを使って、独奏や合奏をする。</p> <p>12.絵譜や文字譜を見たり、さぐり弾きをしたりして、曲の一部や簡単な曲を演奏する。</p> <p>13.楽器の扱い方や正しい方を知り、大切に扱う。</p> <p>14.強弱、アクセントなどを意識したり、力のコントロールをしたりして演奏する。</p> <p>15.はっきりした発音で、音程もできるだけ整え、正しいリズムで歌う。</p> <p>16.歌詞の表す情景を想像したりして、気持ちよく歌う。</p> <p>17.独唱や斉唱、簡単な輪唱などをする。</p> <p>18.知っている歌、好きな歌、歌える歌の範囲を広げる。</p> <p>19.伴奏の響きを聴いて歌う。</p>	<p>1.いろいろな音楽を聴いてその良さ、美しさを楽しむ。</p> <p>2.いろいろな楽器の音色や人の声の特徴を感じとって聴く。</p> <p>3.いろいろな音楽を聴いて、リズム、旋律、速さ等の特徴に気をつけて、味わい楽しむ。</p> <p>4.自分の歌や演奏を録音・再生して、聴いて、より美しく表現しようとする。</p> <p>5.音曲の特徴づけている音階、リズム、ハーモニーに気をつけて聴く。</p> <p>6.劇や紙芝居等の背景音楽を、場面に応じて選ぶ</p> <p>7.よい音楽映画を観たり音楽会などで鑑賞したりする。</p> <p>8.曲の拍子やリズムを感じとって、身体表現する</p> <p>9.歌いながら、リズムカルに身体表現する。</p> <p>10.音楽を聴いて、その曲の感じをつかみ、創造的に身体表現する。</p> <p>11.簡単な合奏譜を見て、いろいろなリズム打ちや旋律奏をする。</p> <p>12.歌唱教材を関連させながら、簡単な旋律の階名を覚えてひく。</p> <p>13.旋律楽器を含むいろいろな楽器を組み合わせた合奏をする。</p> <p>14.歌唱教材やテレビなどで覚えた曲を好きな旋律楽器で弾いて楽しむ。</p> <p>15.簡単な合奏譜を見て、いろいろな楽器を使って演奏する。</p> <p>16.合奏では、互いに楽器の音を聴き合って演奏する。</p> <p>17.曲想を感じとり、演奏の仕方を工夫する。</p> <p>18.呼吸の仕方や口の開け方に気をつけて歌う。</p> <p>19.拍子、スタッカート、レガート、シンコペーションに注意して、正しい音程、リズムで歌う。</p> <p>20.曲想を考え、その気分になって独唱や斉唱をする。</p> <p>21.互いに歌声を聞き合って、簡単な輪唱や部分合奏をする。</p> <p>22.民謡や歌曲など、いろいろな歌に関心を持ち、楽しんで歌う。</p> <p>23.簡単な音楽劇をして楽しむ。</p>

図画工作・美術

小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	養護学校高等部
<p>1 土、砂、粘土などに親しみ、それらをもとに体全体で自由に遊ぶ。</p> <p>2 泥などをこねたり、くっつけたりして遊ぶ。</p> <p>3 土や砂などに線を引きたり、形を作ったりして遊ぶ。</p> <p>4 粘土をのぼしたり、ちぎったり、まるめたりしながら、簡単な形を作って遊ぶ。</p> <p>5 クレヨン、パスなどを使って好きな色で思いのままにかいて遊ぶ。</p> <p>6 身近にあるものの形を版にして遊ぶ。</p> <p>7 身近にあるものの形や色に関心を持って自由に遊ぶ。</p> <p>8 身近にあるものから、同じ形や色の物を集めたり、並べたりして遊ぶ。</p> <p>9 基本的な2,3の色名を選びながら覚える。</p> <p>10 草花、木の葉、小石などを集めたり、分けたり、並べたりして遊ぶ。</p> <p>11 自分の好きな色、形、絵などを選んで集めたり、はったり、飾ったりする。</p> <p>12 紙や布などを、ちぎったり、丸めたり、はったり、つないだりして遊ぶ。</p> <p>13 積木などで、いろいろな形を作ったり、くずしたりして遊ぶ。</p> <p>14 紙類などを、ちぎったり、折ったり、切ったり、つないだりして遊ぶ。</p> <p>15 自分の作品を教師に見せる。</p>	<p>1 自分のかいたものに意味づけて話す。</p> <p>2 体験したことや身近なものの形や色に着目してかく。</p> <p>3 表したいものを、水彩絵の具などを使って、形や色に関心をよせてかく。</p> <p>4 木の葉、野菜などの自然物や身近な器物の形を押しして版画にする。</p> <p>5 身近な用具で粘土を作ったり、筋をつけたり、穴をあけたりする。</p> <p>6 粘土などを使って、自分で表したいものを作る。</p> <p>7 いろいろな形や色を使って、自由に組み合わせたり、組み立てたりする。</p> <p>8 基本的な形や色を覚える。</p> <p>9 身のまわりや教室の飾りをする。</p> <p>10 はさみやのりを使って、はり絵や工作をする。</p> <p>11 包装紙、アルミ箔、箱、空き缶など身近な材料を使って、自由な表現をする。</p> <p>12 自分の作品や友達の作品を見て、感じたことを話す。</p> <p>13 自分の作品を大切に</p>	<p>1 かきたいものを、よく見てかく。</p> <p>2 絵の主題を決めてかく。</p> <p>3 紙や粘土、その他扱いやすい材料で、版を作り、版画にする。</p> <p>4 粘土などで、作ろうとするものの感じが出るように作る。</p> <p>5 いろいろな形や色、材質の感じの違いを生かして表す。</p> <p>6 形や色の組み合わせによる感じの違いに気付き、工夫して表す。</p> <p>7 伝えたいことがよく分かるように、色や形を使って表す。</p> <p>8 げんのう、のこぎり、きり、ペンチ、小刀などを使って、いろいろなものを作る。</p> <p>9 身近ないろいろな材料や用具を準備したり、後片付けをししたりする。</p> <p>10 紙や木、針金、ゴムなど身近な材料で、簡単な動くおもちゃなどを作って遊ぶ。</p> <p>11 行事などに使う飾りや道具などを、いろいろな材料で仲良く協力して作る。</p> <p>12 自分の友達の作品の表し方の違いに関心を持って見る。</p> <p>13 美しい自然の風景や造形品に関心を持つ。</p> <p>14 自分や友達の作品を大切に</p>	<p>1 見たこと、感じたこと、考えたことなどを絵にかく。</p> <p>2 自然の背景や身のまわりの事物をよく見て、絵の具の性質を生かして絵にかく。</p> <p>3 彫刻刀を使って、ゴム版やりノリウム版などで、版を作り、版画にする。</p> <p>4 粘土などで、動物や人、乗り物、建物などの特徴をとらえて立体表現する。</p> <p>5 形の対称や繰り返しリズムなどの面白さに気付き、工夫して表現する。</p> <p>6 色合いの違い、色の寒暖などが分かり、色の組み合わせを工夫して表現する。</p> <p>7 知らせる内容を考えて、色や形の組み合わせを工夫して表現する。</p> <p>8 形や色、材質のつり合いの美しさを感じとって、見通しをもって表現する。</p> <p>9 粘土で器物を成形し、必要に応じて焼成する。</p> <p>10 木や竹、プラスチックなどいろいろな素材の性質を考えて、使えるものを作る。</p> <p>11 ニスやエナメルなどを使用して、工作物を仕上げる。</p> <p>12 作ろうとするものを、絵や図にかいたりして、見通しをもって作る。</p> <p>13 身近にある造形品を見たり、使ったりして、そのよさに気付く。</p> <p>14 自然の風景やすぐれた作品などの美しさやよさを味わう。</p>	<p>1 見たこと、感じたこと、考えたことなどを工夫して絵にかく。</p> <p>2 木版を主として、計画を立て、版を作り、版画にする。</p> <p>3 表現したいものを、いろいろな材料の特性を生かし、立体を作る。</p> <p>4 目的や用途に合わせ、形や色などの組み合わせを工夫して、作ったり、飾ったりする。</p> <p>5 目的や条件に応じて、材料や用具を選び、計画を立て工夫しながら表現する。</p> <p>6 金属、プラスチック、その他の造形素材の種類や性質を生かして表現する。</p> <p>7 粘土で、飾るものや使うものを成形し、焼成する。</p> <p>8 木材などで、日用品や模型などを作る。</p> <p>9 工具や機械などの正しい扱い方を理解し、簡単な手入れをする。</p> <p>10 いろいろな用具や工具、機械類を素材の特性に合わせて活用する。</p> <p>11 塗装の初歩的技術を理解して活用する。</p> <p>12 簡単な見取り図や展開図の見方やかき方を理解して、順序よく作る。</p> <p>13 身近にある造形品を見たり、使ったりして、その美しさや働きを理解する。</p> <p>14 我が国や諸外国の親しみのある美術作品などのよさや美しさなどに関心を持って鑑賞する。</p>

体育・保健体育

小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	養護学校高等部
1 一人で歩く。	1 大腿，小股などの歩き方をする。	1 後ろ歩き，横歩きなどいろいろな歩き方を する。	1 号令に合わせて，体の向きを変える。	1 身体各部位の屈伸，ねん転，回旋などをする。
2 合図で立ったり，座ったりする。	2 合図で集合する。	2 集合・整列をする。	2 腕の屈伸をする。	
3 1列に並ぶ。	3 直線上を歩く。	3 リズムに合わせて行進する。	3 腕の前・上下・左右突き，腕の内外回旋をする。	
	4 1列に並んで歩く。	4 距離，間隔をとって1～2列で整列する。		2 歩・走・跳・投・捕などの全身運動をする。
4 脚を前後，左右に開いたり，腕を振ったり，回したりする。	5 上肢，下肢を曲げたり伸ばしたりする。	5 1～2列で正しく歩く。	4 膝の屈伸や脚の前振をしたり，脚を前後左右に大きく開いたりする。	
	6 片足で立つ。	6 片足とびをする。	5 体の前後屈，側屈を大きくしたり，体の回旋をする。	3 腕立て伏臥，腕屈伸などをする。
5 支えられて片足で立つ。	7 固定施設などを使っているいろいろな遊びをする。	7 上体をそらせたり，体の前後屈，側屈をする。	6 脚の開閉跳びなどをする。	
6 トランポリンの上でゆれを楽しむ。	8 トランポリンやジャンピングボードで遊ぶ。	8 馬跳びをする。	7 短なわ跳び，長なわ跳びをする。	
	9 低鉄棒を使って，跳び上がったり，跳びおりたりする。	9 縄跳び遊びをする。	8 体操を曲に合わせて行う。	4 体操を曲に合わせて正しく行う。
7 低鉄棒を使って，いろいろな遊びをする。	10 跳び箱を使って，またぎ乗りやまたぎおりをする。	10 いろいろな体操をまねをして行う。	9 低鉄棒で足抜き回りを する。	5 低鉄棒で膝かけ振り上がり，逆上がりなど をする。
		11 鉄棒にぶらさがったり，体を前後に振る。	10 高鉄棒にぶらさがって体を前後に振って跳ぶ。	6 高鉄棒で振り跳びをする。
8 一人でごろごろ転がる。		12 低鉄棒で前周りおりをする。	11 跳び箱で腕立て跳び上がり，腕立て飛び越しなどをする。	
9 低い台に昇ったり，おりたりする。		13 跳び箱を使って，跳び上がり・跳びおりをする。		7 跳び箱で開脚跳び，台上前転などをする。
10 階段を昇ったり，おりたりする。			12 マットで前転，後転などをする。	
11 遊具を使って，ぶらさがったり，よじ登ったり，飛び降りたりする。			13 マットで開脚前転，開脚後転などをする。	8 マットで連続前転，連続後転，開脚前転，開脚後転などをする。
12 器具を使って，バランスをとって遊ぶ。	11 マットで横ころがり，前ころがりなどをする。	14 マットで連続横ころがりや連続前ころがりをする。	14 平均台の上で方向変換をする。	9 平均台の上で方向変換をしたり，後歩き，片足立ちなどをする。
13 低い跳び箱に乗ったり，おりたり，またがったりする。			15 速度や方向を変えて歩いたり，走ったりする。	
14 マットの上で，横や前にころがる。			16 全力疾走する。	10 短距離走，長距離走，持久走をする。
			17 物を持ったり，かっ いだりして走る。	11 リレーで正しくバトンパスをする。

小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	養護学校高等部
15 低い平均台の上を支えられて歩いたり、手をひかれて歩いたりする。	12 低い平均台の上を歩く。	15 平均台の上を歩く。	18 幅広い障害を跳びこえる。	12 ハードルなどで、障害走をする。
16 手をひかれて走ったり、一人で走ったりする。	13 同じ調子でかけ足を	16 全力で短い距離を走	19 リレーで決められた	13 決まりを守って、
17 這ったり、くぐったり、またいだりして遊ぶ。	する。	る。	約束を守ってバトン	走り幅跳びをする。
18 しゃがんだり、立ったり、その場跳びをする。	14 折り返しリレーなどを	17 ジグザグ、S字などの	20 走り幅跳びをする。	14 走り高跳びをする。
	15 緩やかなカーブを走	コースに沿って走	21 かなり長い距離を走	
	る	る。	る。	
		18 リレーでバトンパス	22 水の中で、伏し浮き	15 水の中で呼吸の仕方
		をする。	やけ伸びをする。	を覚える。
		19 やや長い距離を走	23 水の中で、伏し浮き	16 クロール、平泳ぎ、
		る。	から立ち上がり動作	潜水などをする。
19 まっすぐ走る。		20 立幅跳びをする。	24 水の中で、顔をつけ	17 背泳ぎ、横泳ぎなど
	16 川跳び遊びなどをす		てばた足をする。	をする。
20 片足や両足で踏み切	る。		25 ボールを使ってリレ	18 スタート台からのス
って跳ぶ。	17 膝くらいの深さの水	21 水の中で、目を開	ーをする。	タートやターンをす
21 膝ぐらいの水の中	の中で、歩いたり、走	く。	26 相手に向かってボ	19 長い距離を泳ぐ。
で	ったりする。	22 水の中で、鼻から息	ールを投げたり、蹴	20 フットベースボ
いろいろな遊びをす	18 顔や頭を水の中に入	をはく。	ったりする。	ール、ソフトボール、
る。	れて、いろいろな遊び	23 水の中で沈み方、浮	27 簡易ルールでフット	サッカーなどをする。
	をする。	き方に慣れる。	ベースボールやサッ	21 バasketボール、
		24 水の中でばた足をす	カーをする。	ハンドボール、バレ
	19 ボールをついたり、	る。	28 簡易ルールでバスケ	ールなどをする。
22 ボールを転がしたり	蹴ったりして遊ぶ。	25 ボールを蹴りなが	ットボール、ソフト	22 卓球、バドミントン
投げたりする。	20 近い距離でボールを	走る。	ボール、卓球、バド	などをする。
	投げたり、受けたりす	26 ドリブルをする。	ミン トンなどをす	
	る。		29 音楽に合わせて自由	23 ダンスを創作したり
	21 ボール送りゲームを	27 円形ドッジボールを	に身体表現をする。	鑑賞したりする。
	する。	する。	30 簡単なフォークダン	24 フォークダンスや民
23 音楽が流れている所	22 動物などのまねをし	28 音楽に合わせて自由	スや民謡を踊る。	謡を踊る。
で	て遊ぶ。	な表現をする。	31 スキー、スケートな	25 スキー、スケート、
体	23 簡単なリズム遊びを		どをする。	登山などをする。
を	する。	29 簡単なフォークダン	32 すもうなどをする。	26 柔道や剣道などを
動	24 音楽に合わせて歩い	ス		る。
物	たり、跳んだりする。	を		
の		踊		
ま		る。		
ね				
を				
し				
て				
遊				
び				
を				
す				
る				

表1 企業における人としての資質と能力

区 分		能力評定要素	区 分		能力評定要素
数量的成績		仕 事 の 量	技 術	対 人 } 対 物 }	説 得 力
		処 理			応 待 力
		数 量 的 成 果			指 導 力
結 果	仕 事 の 質	統 率 力			
	信 頼 度	熟 練 度			
質的成績	努 力	知 識 の 向 上	パ ー ソ ナ リ テ ィ		注 意 力
		技 能 の 向 上			協 調 力
		発 揮 し た 積 極 性			勤 勉 性
		発 揮 し た 持 続 性			積 極 性
勤務状態	勤 怠 記 録	(別途, 勤怠による)			自 制 心
	勤 務 中 の 態 度	服 務			自 主 性
		勤 務 姿 勢			行 動 力
对人的成績	監 督 者 と し て の	発 揮 し た 指 導 力			責 任 感
		発 揮 し た 統 率 力			評 価 力
	一 般 職 と し て の	協 調 の 度 合			勤 勉
知 識		基 礎 知 識	総 合 評 定		勤 務 成 績
		業 務 知 識			勤 務 姿 勢
		理 解 力			能 力 の 発 揮
		判 断 力			職 級 変 更 の 可 否
		工 夫 力			
		創 意 力			
		企 画 力			

(牛窪, 1978 による)

(資料出所: 牛窪浩・他 「人材採用・教育・評価便覧」日本コンサルタントグループ, 1978)

表2 人事考課の評定要素の構成

評定要素		便宜上この要素に含めるもの				
評定要素	能力	知識	仕事の知識	常識，識見		
		熟練	技能	仕事の速さ 正確性	経験 迅速性 信頼性，安全観念	
			肉体能力			健康状態
		監督能力	指導力	公正 検討力 調整力	統率力，教育力，統制力 公平さ 検閲力，反省力，評価力 実行力，処理力	
			知的能力			忍耐力 集中力 注意力 判断力 表現力 折衝力 計画力 理解力 整理力 報告力
		責任	業務遂行責任	金銭取扱責任 秘密保持責任 信用維持責任	奉仕感，忠実さ，忠誠心，愛社心，責任感，実行力，誠実さ	
			潜在能力			学歴 資格免許
			態度			勤怠 協調性 勤勉性 順応性 積極性
		貢献度	実績 目標達成			
		性格	(略)			

(資料出所：中村勝(監修)「新版人事管理チェックリスト」日本法令，1979)

表3 作業工析分析表の項目と具体例

身体機能			説明具体例	
行動機能	1	指	親指	親指の使用。筆記，つまみの操作，はさみの使用等。
	2		人差し指	人差し指の使用。筆記，つまみの操作，ボタン操作等。
	3		他の指	親指，人差し指以外の指の使用。ハンドル・クランクの操作等。
	4	手のひら		手のひらの使用。棒の把持，盆による運搬等。
	5	腕の動き	手首から先	手首から先の動きで行う動作。電話のダイヤル操作等。
	6		ひじ関節から先	ひじ関節から先の動きで行う動作。筆記，タイプ打ち等。
	7		肩関節から先	肩関節から先の動きで行う動作。アイロンかけ，ふとん出し入れ等。
	8	下肢機能	歩行	歩くこと，走ること，またぐこと等。
	9		ひざの屈伸	脚の屈伸。階段昇降，けること，しゃがむこと，ペダルこぎ等。
	10		足首	足首の使用。フットペダル，マシン，自動車操作等。
	11	胴（姿勢変換）	前後・左右	体幹の前後，左右への傾斜，動き等。
			ひねり	体幹の左右，後方へのひねり。
12	言語機能		言語による情報伝達。窓口の接客，案内，電話交換等。	
操作機能	13	巧拙性		作業の困難度。器用さ，神経を要する微調整，正確さを要する位置決め等。
	14	静的筋力		重量物保持や圧力に抗して支えること。持続的な力の発揮等。
	15	動的筋力		急激に力を加える動作，律動的な動作等。ハンマー操作。クランク回し等。
感覚機能	16	視覚		物の視認，位置の確認，標識・表示の確認，図面読み等。
	17	色覚		色の判別。信号機，淡色反応の確認。
	18	聴覚		音の聴き分け，言語による情報の聞き取り等。ブザー音の識別。
	19	臭覚・味覚		臭い，味の識別。有毒ガス，香料，化粧品の判別。食品の官能検査等。
	20	皮膚感覚		手ざわりによる識別。部品の形状，表面の粗さの判別。温冷感等。
21	運動・平衡感覚		身体の安全を保つための姿勢をとる感覚。列車内での検札業務，方向の識別。	

（資料出所：原谷達夫・他「障害者就業職種の職務分析とその効果的活用（ ）」研究調査報告書 No.40

身体障害者雇用促進協会，1980）

表4 職務分析票による身体動作項目

番号	項目	項目
1	歩行する	1. 体力 (1)持ち上げる (2)運ぶ (3)物を押す (4)物をひっぱる (5)物を投げる 2. 姿勢 (1)立っている (2)すわっている (3)身体をまわす (4)かがむ (5)うずくまる 3. 手腕の運動 (1)手をのばす (2)手を使う (3)指先を使う (4)なでる (5) 4. その他 (1)話をする (2)聞く (3)見る (4) (5)
2	跳躍する	
3	走行する	
4	平衡をとる	
5	登る	
6	はう	
7	立っている	
8	身体をまわす	
9	うずくまる	
10	かがむ	
11	膝をついてする	
12	坐っている	
13	手をのばす	
14	もちあげる	
15	運ぶ	
16	物をなげる	
17	物を押す	
18	物をひっぱる	
19	手を使う	
20	指先を使う	
21	なでる	
22	話をする	
23	聞く	
24	視る	
25	色わけする	
26	距離かんかくを見る	
27		
28		
動作程度		段
		E D C
30	作業の 速さ	

(資料出所：原谷達夫・他「障害者就業職種の職務分析とその効果的活用」研究調査報告書 18
 身体障害者雇用促進協会，1979)

知的障害者の就労を継続するための課題（高等部教員）

	必ずできなくてはならない ←	→ できなくてもさしつかえない	
日常生活	トイレが一人で利用できる 2.90(.32) 食事のマナーが守れる 2.23(.61) 身辺を清潔にできる 2.22(.60) 身なりを整えられる 2.20(.66)	病気やけがの予防ができる 1.94(.69) 整理・整頓ができる 1.91(.63) 病気やけがに対処できる 1.75(.77) 余暇がうまく過ごせる 1.70(.68) 一人で掃除や洗濯ができる 1.54(.73) 一人で食事の支度ができる 1.43(.79)	
職業生活	物を無断で持って行かない 2.93(.29) 自他のものが区別できる 2.79(.47) 道具を使ったら必ず返す 2.72(.50) むやみに休まない 2.71(.52) 仕事中騒いだりしない 2.70(.50) 目印で自分のものが分かる 2.68(.54) 素直に注意を聞く 2.54(.64) できない時にごまかさない 2.53(.59) 急げたり手抜きをしない 2.52(.57) 約束を守る 2.52(.58) 仕事は、責任を持ってやる 2.50(.58) うそや言い訳をしない 2.50(.65) まじめに仕事をする 2.42(.61) ふざけずに仕事をする 2.38(.65) 決まりや礼儀を守る 2.35(.63) 順番や交代の意味が分かる 2.30(.70) 辛抱強く仕事をする 2.28(.67) 指示を受け入れる 2.27(.67) 積極的に作業に取り組む 2.25(.65) 共同の道具を大切に使う 2.23(.63) 仕事中に無駄話をしない 2.22(.68) 反復作業に耐える 2.19(.71) 整理・整頓ができる 2.03(.63) 気に入らない仕事に耐える 2.00(.69)	ねばり強く仕事をする 1.95(.69) 工夫して仕事をする 1.52(.72)	
協調性	自分勝手な行動をしない 2.64(.57) 身近な人にあいさつをする 2.60(.58) 「ありがとう」「ごめんなさい」 2.52(.62) 人に迷惑をかけたときに謝る 2.50(.67) 助けられた時、謝意を表わす 2.24(.64) 他人の協力を受け入れる 2.03(.65) 場に応じたあいさつをする 2.01(.65) 人の失敗や過失をとがめない 2.01(.73)	他人に協力する 1.82(.69) 場の雰囲気分かる 1.58(.71)	
意思の表示	名前を呼ばれたら返事をする 2.75(.51) 仕事が終わったら報告する 2.54(.64) 作業が分からないときは聞く 2.46(.67) 指示や説明を正しく聞き取る 2.16(.70) 話が分からないときは聞く 2.09(.74) 自分の気持ちを表現できる 2.02(.68)	依頼や訴えをする 1.93(.72) 話す相手と視線をあわせる 1.90(.70) 簡単な伝言をする 1.90(.74) 感情を出さない時が分かる 1.87(.68) 聞かれれば、上司に話す 1.75(.67) 相手の気持ちが分かる 1.68(.68) 要望や不満などを表わす 1.62(.71) 説明を聞いて内容が分かる 1.62(.74) 見聞きした事を上司に話す 1.60(.72) ていねいな言葉を使える 1.58(.79) 時と場に応じた適切な対応 1.58(.79) 立場をわきまえて対応する 1.57(.77) 聞き手の方を向いて話す 1.52(.76) 上司などに簡単な伝言をする 1.49(.73) 順序をたどって話す 1.39(.69) 電話や来客の取り次ぎをする 1.36(.79) 自分の意見を分かるよう話す 1.27(.72) 電話の対応を知り利用する 1.24(.81) 話し合いで、意見も述べる 1.21(.74)	
作業	道具などを正しく使う 2.25(.72) 道具などを注意して運搬する 2.22(.73) 道具などを大切に扱う 2.20(.72) 準備、後片づけができる 2.12(.66)	作業内容の変更をすぐ覚える 1.73(.63) 道具などの管理や手入れ 1.50(.79)	
職知識・関連する		自分の担当が分かる 1.91(.85) 仕事の責任が分かる 1.60(.80) 仕事の分担や協力が分かる 1.51(.79) 履歴書など手本を書き写す 1.30(.84) 基本的労働条件がわかる 1.19(.75) PESOなどの役割が分かる 1.03(.77)	職業の名前が言える 0.86(.74) 職場の組織が分かる 0.93(.76) 保険などの制度が分かる 0.93(.71)
一般的知識		119番や110番が分かる 1.50(.87) 水、電気、ガスなど大切に使う 1.49(.70) 警察署などの働きが分かる 1.28(.77)	よく使う外来語が分かる 0.96(.69) 諸届などの意味が分かる 0.95(.71) 諸届などの記入が分かる 0.86(.71) 選挙の意味が分かる 0.81(.71)
特徴		得意・不得意が分かる 1.44(.70) やってみたい仕事分かる 1.43(.73) 向いている仕事分かる 1.32(.70)	

数値は平均値（標準偏差）を表す

知的障害者の就労を継続するための課題（中学部教員）

	必ずできなくてはならない ←		→ できなくてもさしつかえない			
日常生活	トイレが一人で利用できる 食事のマナーが守れる 身辺を清潔にできる 身なりを整えられる	2.81(.42) 2.18(.61) 2.08(.65) 2.06(.68)	整理・整頓ができる 病气やけがの予防ができる 余暇がうまく過ごせる 病气やけがに対処できる 一人で掃除や洗濯ができる 一人で食事の支度ができる	1.82(.67) 1.78(.67) 1.61(.72) 1.57(.75) 1.47(.74) 1.24(.78)		
職業生活	物を無断で持って行かない 自他のものが区別できる 道具を使ったら必ず返す むやみに休まない 目印で自分のものが分かる 仕事で騒いだりしない 約束を守る 仕事は、責任を持ってやる 素直に注意を聞く うそや言い訳をしない 怠けたり手抜きをしない できない時にごまかさない まじめに仕事をする 順番や交代の意味が分かる ぶざげずに仕事をする 決まりや礼儀を守る 辛抱強く仕事をする 仕事中に無駄話をしない 共同の道具を大切に 指示を受け入れる 反復作業に耐える	2.78(.47) 2.59(.60) 2.58(.55) 2.54(.56) 2.54(.67) 2.52(.64) 2.42(.64) 2.38(.62) 2.35(.58) 2.34(.66) 2.32(.61) 2.32(.69) 2.25(.60) 2.22(.71) 2.20(.69) 2.16(.70) 2.15(.63) 2.15(.68) 2.12(.65) 2.06(.73) 2.02(.70)	積極的に作業に取り組む 整理・整頓ができる 気に入らない仕事に耐える ねばり強く仕事をする 工夫して仕事をする	1.97(.65) 1.92(.66) 1.84(.72) 1.71(.79) 1.34(.74)		
協調性	身近な人にあいさつをする 自分勝手な行動をしない 「ありがとう」「ごめんなさい」 人に迷惑をかけたときに謝る 助けられた時、謝意を表わす	2.50(.65) 2.47(.65) 2.46(.64) 2.41(.66) 2.20(.70)	他人の協力を受け入れる 場に応じたあいさつをする 人の失敗や過失をとがめない 他人に協力する 場の雰囲気が分かる	1.97(.66) 1.94(.67) 1.84(.73) 1.74(.68) 1.51(.70)		
意思の表示	名前を呼ばれたら返事をする 仕事が終わったら報告する 作業が分からないときは聞く 指示や説明を正しく聞き取る 自分の気持ちを表現できる	2.65(.59) 2.32(.75) 2.27(.78) 2.11(.77) 2.05(.77)	話分からないときは聞く 依頼や訴えをする 感情を出さない時が分かる 簡単な伝言をする 話す相手と視線をあわせる 説明を聞いて内容が分かる 聞かれれば、上司に話す 要望や不満などを表わす 相手の気持ちが分かる 見聞きした事を上司に話す ていねいな言葉を使える 上司などに簡単な伝言をする 時と場に応じた適切な対応 電話や来客の取り次ぎをする 立場をわきまえて対応する 電話の対応を知り利用する 聞き手の方を向いて話す 順序をたどって話す 自分の意見を分かるよう話す 話し合いで、意見も述べる	1.99(.81) 1.92(.77) 1.83(.72) 1.83(.76) 1.74(.79) 1.69(.80) 1.68(.80) 1.63(.73) 1.62(.71) 1.56(.73) 1.53(.81) 1.51(.83) 1.48(.81) 1.47(.82) 1.47(.83) 1.46(.84) 1.46(.85) 1.40(.74) 1.31(.72) 1.21(.76)		
作業	道具などを正しく使う 道具などを注意して運搬する 道具などを大切に扱う 準備、後片づけができる	2.21(.71) 2.20(.64) 2.12(.70) 2.07(.72)	作業内容の変更をすぐ覚える 道具などの管理や手入れ	1.69(.70) 1.47(.79)		
職業に関する知識・理解			自分の分担当が分かる 仕事の責任が分かる 仕事の分担当や協力が分かる 基本的労働条件がわかる 履歴書など手本を書き写す	1.87(.87) 1.49(.84) 1.42(.76) 1.14(.81) 1.12(.80)	職場の組織が分かる 保険などの制度が分かる 職業の名前が言える PESOなどの役割が分かる	0.96(.79) 0.90(.72) 0.85(.73) 0.83(.74)
一般的知識			水、電気、ガスなど大切に使う 119番や110番が分かる 警察署などの働きが分かる 諸届などの意味が分かる よく使う外来語が分かる	1.52(.78) 1.53(.84) 1.35(.77) 1.04(.77) 1.01(.68)	諸届などの記入が分かる 選挙の意味が分かる	0.90(.76) 0.78(.71)
特徴			やってみたい仕事がある 得意・不得意がある 向いている仕事がある	1.39(.75) 1.37(.75) 1.18(.77)		

数値は平均値（標準偏差）を表す

知的障害者の就労を継続するための課題（特殊教員）

	必ずできなくてはならない	←	→	できなくてもさしつかえない
日常生活	トイレが一人で利用できる 2.75(.59) 食事のマナーが守れる 2.07(.78)		身なりを整えられる 1.99(.73) 身辺を清潔にできる 1.98(.72) 整理・整頓ができる 1.77(.73) 病气やけがの予防ができる 1.61(.77) 病气やけがに対処できる 1.54(.85) 一人で掃除や洗濯ができる 1.51(.84) 一人で食事の支度ができる 1.29(.82) 余暇がうまく過ごせる 1.25(.77)	
職業生活	物を無断で持って行かない 2.87(.57) 自他のものが区別できる 2.54(.76) 道具を使ったら必ず返す 2.51(.72) むやみに休まない 2.50(.69) 目印で自分のものが分かる 2.44(.80) 仕事で騒いだりしない 2.42(.71) 約束を守る 2.40(.72) 仕事は、責任を持ってやる 2.33(.71) 怠けたり手抜きをしない 2.32(.73) できない時にごまかさない 2.30(.73) 素直に注意を聞く 2.27(.74) つそや言い訳をしない 2.24(.72) 順番や交代の意味が分かる 2.23(.85) まじめに仕事をする 2.17(.78) 辛抱強く仕事をする 2.16(.68) 共同の道具を大切に使う 2.10(.77) 反復作業に耐える 2.09(.69) ぶざけずに仕事をする 2.08(.84) 決まりや礼儀を守る 2.07(.81) 指示を受け入れる 2.02(.81)		仕事に無駄話をしない 1.91(.87) 気に入らない仕事に耐える 1.83(.74) 整理・整頓ができる 1.80(.74) 積極的に作業に取り組む 1.76(.89) ねばり強く仕事をする 1.66(.73) 工夫して仕事をする 1.10(.78)	
協調性	「ありがとう」「ごめんなさい」 2.34(.84) 身近な人にあいさつをする 2.32(.85) 自分勝手な行動をしない 2.30(.74) 人に迷惑をかけたときに謝る 2.30(.77) 助けられた時、謝意を表わす 2.13(.86)		他人の協力を受け入れる 1.82(.69) 場に応じたあいさつをする 1.75(.78) 人の失敗や過失をとがめない 1.74(.75) 他人に協力する 1.63(.69) 場の雰囲気分かる 1.41(.78)	
意思の表示	名前を呼ばれたら返事をする 2.56(.74) 作業が分からないときは聞く 2.20(.81) 仕事が終わったら報告する 2.19(.85) 指示や説明を正しく聞き取る 2.13(.81) 話分からないときは聞く 2.05(.78)		簡単な伝言をする 1.95(.89) 依頼や訴えをする 1.85(.72) 説明を聞いて内容が分かる 1.77(.76) 聞かれれば、上司に話す 1.71(.72) 感情を出さない時が分かる 1.71(.80) 話す相手と視線をあわせる 1.70(.81) 自分の気持ちを表現できる 1.68(.81) 電話や来客の取り次ぎをする 1.65(.87) 上司などに簡単な伝言をする 1.64(.83) 要望や不満などを表わす 1.62(.71) 相手の気持ちが分かる 1.55(.77) 見聞きした事を上司に話す 1.53(.76) 電話の対応を知り利用する 1.51(.84) ていねいな言葉を使う 1.50(.86) 立場をわきまえて対応する 1.45(.81) 時と場に応じた適切な対応 1.44(.84) 聞き手の方を向いて話す 1.40(.82) 順序をたどって話す 1.38(.72) 自分の意見を分かるよう話す 1.28(.76) 話し合いで、意見も述べる 1.19(.73)	
作業	道具などを正しく使う 2.19(.75) 道具などを注意して運搬する 2.06(.76) 道具などを大切に扱う 2.05(.75) 準備、後片づけができる 2.03(.72)		作業内容の変更をすぐ覚える 1.57(.69) 道具などの管理や手入れ 1.50(.80)	
職業に関する知識・理解			自分の分担が分かる 1.87(.84) 仕事の責任が分かる 1.59(.81) に仕事の分担や協力が分かる 1.48(.79) 履歴書など手本を書き写す 1.45(.91) 基本的労働条件がわかる 1.42(.87) 保険などの制度が分かる 1.22(.78) PESO などの役割が分かる 1.10(.80) 職場の組織が分かる 1.05(.82)	職業の名前が言える 0.96(.77)
一般的知識			119番や110番が分かる 1.94(.90) 水、電気、ガスなど大切に使う 1.81(.79) 警察署などの働きが分かる 1.56(.72) 諸届などの意味が分かる 1.35(.77) 諸届などの記入が分かる 1.17(.82) よく使う外来語が分かる 1.16(.74)	選挙の意味が分かる 0.94(.74)
特徴			やってみたい仕事分かる 1.47(.75) 得意・不得意が分かる 1.44(.75) 向いている仕事分かる 1.37(.79)	

数値は平均値（標準偏差）を表す

知的障害者の就労を継続するための課題（高等部保護者）

	必ずできなくてはならない	←	→	できなくてもさしつかえない	
日常生活	トイレが一人で利用できる 2.80(.47) 食事のマナーが守れる 2.18(.61) 身なりを整えられる 2.07(.61) 身辺を清潔にできる 2.04(.63)			整理・整頓ができる 1.86(.62) 病气やけがの予防ができる 1.78(.67) 病气やけがに対処できる 1.66(.73) 一人で掃除や洗濯ができる 1.51(.71) 一人で食事の支度ができる 1.45(.75) 余暇がうまく過ごせる 1.41(.76)	
職業生活	物を無断で持って行かない 2.77(.47) 自他のものが区別できる 2.60(.56) 道具を使ったら必ず返す 2.56(.60) むやみに休まない 2.54(.57) 目印で自分のものが分かる 2.54(.59) 仕事中騒いだりしない 2.50(.61) 約束を守る 2.38(.63) 仕事は、責任を持ってやる 2.37(.60) 素直に注意を聞く 2.33(.59) できない時にごまかさない 2.33(.64) つそや言い訳をしない 2.31(.62) 怠けたり手抜きをしない 2.28(.61) 順番や交代の意味が分かる 2.25(.64) 決まりや礼儀を守る 2.25(.64) まじめに仕事をする 2.20(.56) 辛抱強く仕事をする 2.16(.60) 共同の道具を大切に使う 2.15(.66) ふざけずに仕事をする 2.13(.63) 仕事中に無駄話をしない 2.09(.60) 指示を受け入れる 2.03(.67) 整理・整頓ができる 2.01(.60)			積極的に作業に取り組む 1.98(.64) 反復作業に耐える 1.98(.65) 気に入らない仕事に耐える 1.88(.67) ねばり強く仕事をする 1.83(.68) 工夫して仕事をする 1.56(.69)	
協調性	身近な人にあいさつをする 2.59(.59) 「ありがとう」「ごめんなさい」 2.56(.60) 人に迷惑をかけたときに謝る 2.44(.61) 自分勝手な行動をしない 2.36(.61) 助けられた時、謝意を表わす 2.25(.65)			場に応じたあいさつをする 1.98(.65) 人の失敗や過失をとがめない 1.93(.72) 他人の協力を受け入れる 1.87(.64) 他人に協力する 1.80(.63) 場の雰囲気が分かる 1.64(.68)	
意思の表示	名前を呼ばれたら返事をする 2.75(.48) 仕事が終わったら報告する 2.34(.65) 作業が分からないときは聞く 2.34(.71) 指示や説明を正しく聞き取る 2.20(.67) 説明を聞いて内容が分かる 2.20(.67) 簡単な伝言をする 2.07(.65) 話が分からないときは聞く 2.03(.74) 話す相手と視線をあわせる 2.02(.66)			依頼や訴えをする 1.97(.69) 自分の気持ちを表現できる 1.94(.64) 聞かれれば、上司に話す 1.85(.65) 感情を出さない時が分かる 1.83(.64) 電話や来客の取り次ぎをする 1.81(.79) 上司などに簡単な伝言をする 1.79(.72) 相手の気持ちが分かる 1.71(.66) 要望や不満などを表わす 1.68(.67) 見聞きした事を上司に話す 1.66(.69) ていねいな言葉を使う 1.64(.77) 電話の対応を知り利用する 1.62(.76) 時と場に応じた適切な対応 1.59(.73) 立場をわきまえて対応する 1.59(.75) 聞き手の方を向いて話す 1.58(.72) 順序をたどって話す 1.52(.69) 自分の意見を分かるよう話す 1.46(.71) 話し合いで、意見も述べる 1.38(.72)	
作業	道具などを正しく使う 2.17(.64) 道具などを注意して運搬する 2.11(.62) 道具などを大切に扱う 2.08(.62) 準備、後片づけができる 2.01(.62)			作業内容の変更をすぐ覚える 1.76(.63) 道具などの管理や手入れ 1.70(.70)	
職業に 知識・ 理解				自分の分担が分かる 1.93(.71) 仕事の責任が分かる 1.70(.71) 仕事の分担や協力が分かる 1.63(.71) 履歴書など手本を書き写す 1.45(.82) 基本的労働条件がわかる 1.38(.82) 職場の組織が分かる 1.24(.81) 職業の名前が言える 1.19(.81) PESOなどの役割が分かる 1.06(.77) 保険などの制度が分かる 1.06(.80)	
一般的 知識				119番や110番が分かる 1.89(.82) 水、電気、ガスなど大切に使う 1.73(.73) 警察署などの働きが分かる 1.60(.77) 諸届などの意味が分かる 1.25(.78) 諸届などの記入が分かる 1.14(.78) よく使う外来語が分かる 1.08(.75)	選挙の意味が分かる 0.92(.76)
特徴				やってみたい仕事 that 分かる 1.49(.67) 得意・不得意が分かる 1.47(.70) 向いている仕事 that 分かる 1.41(.72)	

数値は平均値（標準偏差）を表す

知的障害者の就労を継続するための課題（中学部保護者）

	必ずできなくてはならない	できなくてもさじつかえない	
日常生活	トイレが一人で利用でき 2.74(.49) 食事のマナーが守れる 2.13(.67)	身なりを整えられる 1.99(.62) 身辺を清潔にできる 1.96(.62) 整理・整頓ができる 1.68(.69) 病気やけがの予防ができる 1.57(.70) 病気やけがに対処できる 1.37(.73) 一人で掃除や洗濯ができる 1.32(.74) 余暇がうまく過ごせる 1.26(.75) 一人で食事の支度ができる 1.22(.74)	
職業生活	物を無断で持って行かない 2.60(.64) 自他のものが区別できる 2.47(.62) 目印で自分のものが分かる 2.42(.64) 道具を使ったら必ず返す 2.38(.67) 仕事で騒いだりしない 2.28(.71) むやみに休まない 2.22(.66) 約束を守る 2.19(.70) 素直に注意を聞く 2.16(.67) 仕事は、責任を持ってやる 2.14(.72) できない時にごまかさない 2.12(.72) 怠けたり手抜きをしない 2.07(.66) 順番や交代の意味が分かる 2.07(.70) つそや言い訳をしない 2.06(.73) 決まりや礼儀を守る 2.00(.71)	辛抱強く仕事をする 1.96(.73) まじめに仕事をする 1.94(.67) 共同の道具を大切に使う 1.94(.68) ふさげずに仕事をする 1.91(.74) 指示を受け入れる 1.86(.70) 仕事に無駄話をしない 1.86(.77) 反復作業に耐える 1.82(.70) 整理・整頓ができる 1.75(.70) 積極的に作業に取り組む 1.72(.71) 気に入らない仕事に耐える 1.68(.71) ねばり強く仕事をする 1.58(.76) 工夫して仕事をする 1.15(.76)	
協調性	身近な人にあいさつをする 2.37(.69) 「ありがとう」「ごめんなさい」 2.35(.69) 人に迷惑をかけたときに謝る 2.21(.68) 自分勝手な行動をしない 2.16(.73) 助けられた時、謝意を表わす 2.09(.70)	人の失敗や過失をとがめない 1.83(.76) 場に応じたあいさつをする 1.80(.74) 他人の協力を受け入れる 1.75(.66) 他人に協力する 1.59(.68) 場の雰囲気分かる 1.48(.74)	
意思の表示	名前を呼ばれたら返事をする 2.55(.61)	作業が分からないときは聞く 1.99(.79) 仕事が終わったら報告する 1.93(.73) 指示や説明を正しく聞き取る 1.87(.72) 説明を聞いて内容が分かる 1.87(.72) 自分の気持ちを表現できる 1.79(.71) 簡単な伝言をする 1.76(.72) 話す相手と視線をあわせる 1.76(.78) 依頼や訴えをする 1.75(.69) 話分からないときは聞く 1.74(.78) 聞かれば、上司に話す 1.60(.67) 感情を出さない時が分かる 1.59(.71) 相手の気持ちが分かる 1.49(.70) 電話や来客の取り次ぎをする 1.49(.82) 上司などに簡単な伝言をする 1.48(.77) 要望や不満などを表わす 1.47(.69) 見聞きした事を上司に話す 1.45(.67) 聞き手の方を向いて話す 1.35(.74) 電話の対応を知り利用する 1.32(.81) 時と場に応じた適切な対応 1.29(.76) ていねいな言葉を使う 1.28(.76) 立場をわきまえて対応する 1.28(.78) 順序をたどって話す 1.27(.70) 自分の意見を分かるよう話す 1.26(.71) 話し合いで、意見も述べる 1.11(.72)	
作業		道具などを正しく使う 1.97(.74) 道具などを注意して運搬する 1.92(.70) 道具などを大切に扱う 1.91(.70) 準備、後片づけができる 1.81(.68) 作業内容の変更をすぐ覚える 1.51(.70) 道具などの管理や手入れ 1.48(.84)	
職業知識・理解する		自分の分担が分かる 1.63(.78) 仕事の責任が分かる 1.46(.75) 仕事の分担や協力が分かる 1.39(.70) 基本的労働条件がわかる 1.00(.73)	履歴書など手本を書き写す 0.92(.75) 職場の組織が分かる 0.89(.81) 職業の名前が言える 0.87(.78) PESOなどの役割が分かる 0.70(.71) 保険などの制度が分かる 0.71(.74)
一般的知識		119番や110番が分かる 1.58(.88) 水、電気、ガスなど大切に使う 1.49(.77) 警察署などの動きが分かる 1.28(.80)	諸届などの意味が分かる 0.94(.78) 諸届などの記入が分かる 0.86(.78) よく使う外来語が分かる 0.79(.74) 選挙の意味が分かる 0.63(.70)
特徴		やってみたい仕事分かる 1.22(.71) 得意・不得意が分かる 1.19(.73) 向いている仕事分かる 1.01(.72)	

数値は平均値（標準偏差）を表す

知的障害者の就労を継続するための課題（特殊保護者）

	必ずできなくてはならない	←	→	できなくてもさじつかえない
日常生活	トイレが一人で利用できる	2.60(.58)	食事のマナーが守れる	1.98(.72)
			身辺を清潔にできる	1.82(.64)
職業生活	物を無断で持って行かない	2.60(.63)	身なりを整えられる	1.78(.71)
	道具を使ったら必ず返す	2.48(.67)	整理・整頓ができる	1.64(.71)
	他のものが区別できる	2.45(.63)	病気やけがの予防ができる	1.64(.72)
	目印で自分のものが分かる	2.37(.68)	一人で掃除や洗濯ができる	1.60(.70)
	仕事で騒いだりしない	2.23(.69)	病気やけがに対処できる	1.59(.70)
	むやみに休まない	2.18(.61)	一人で食事の支度ができる	1.46(.79)
	約束を守る	2.15(.80)	余暇がうまく過ごせる	1.26(.78)
	順番や交代の意味が分かる	2.11(.69)		
	決まりや礼儀を守る	2.09(.67)	共同の道具を大切に使う	1.98(.72)
	仕事は、責任を持ってやる	2.08(.83)	まじめに仕事をする	1.89(.64)
	できない時にごまかさない	2.07(.75)	辛抱強く仕事をする	1.82(.69)
	素直に注意を聞く	2.06(.71)	ふざけずに仕事をする	1.82(.70)
	うそや言い訳をしない	2.06(.76)	整理・整頓ができる	1.80(.73)
	怠けたり手抜きをしない	2.01(.73)	指示を受け入れる	1.78(.74)
	協調性	「ありがとう」「ごめんなさい」	2.45(.73)	仕事中に無駄話をしない
身近な人にあいさつをする		2.44(.76)	積極的に作業に取り組む	1.68(.67)
助けられた時、謝意を表わす		2.24(.70)	反復作業に耐える	1.66(.59)
人に迷惑をかけたときに謝る		2.24(.74)	気に入らない仕事に耐える	1.52(.72)
自分勝手な行動をしない		2.18(.78)	ねばり強く仕事をする	1.51(.72)
意思の表示	名前を呼ばれたら返事をする	2.63(.60)	工夫して仕事をする	1.28(.73)
	作業が分からないときは聞く	2.17(.77)		
			人の失敗や過失をとがめない	1.91(.79)
			場に応じたあいさつをする	1.90(.75)
			他人の協力を受け入れる	1.88(.66)
			他人に協力する	1.79(.70)
			場の雰囲気分かる	1.57(.75)
			話が分からないときは聞く	1.98(.73)
			仕事が終わったら報告する	1.93(.83)
			話す相手と視線をあわせる	1.92(.77)
			指示や説明を正しく聞き取る	1.85(.75)
			説明を聞いて内容が分かる	1.85(.75)
			簡単な伝言をする	1.83(.73)
			依頼や訴えをする	1.73(.62)
			自分の気持ちを表現できる	1.70(.79)
			要望や不満などを表わす	1.65(.64)
			聞かれれば、上司に話す	1.65(.70)
			電話の対応を知り利用する	1.60(.76)
			電話や来客の取り次ぎをする	1.59(.80)
			上司などに簡単な伝言をする	1.57(.71)
		聞き手の方を向いて話す	1.56(.84)	
		感情を出さない時が分かる	1.52(.74)	
		相手の気持ちが分かる	1.51(.71)	
		ていねいな言葉を使う	1.45(.76)	
		立場をわきまえて対応する	1.43(.80)	
		時と場に応じた適切な対応	1.42(.78)	
		自分の意見を分かるよう話す	1.40(.73)	
		見聞きした事を上司に話す	1.42(.66)	
		順序をたどって話す	1.32(.71)	
		話し合いで、意見も述べる	1.34(.76)	
作業			道具などを正しく使う	1.95(.71)
			道具などを注意して運搬する	1.88(.76)
			道具などを大切に扱う	1.83(.75)
			準備、後片づけができる	1.77(.75)
			作業内容の変更をすぐ覚える	1.51(.71)
職業 知に 関する 理解			道具などの管理や手入れ	1.43(.82)
			自分の分担が分かる	1.70(.80)
			仕事の責任が分かる	1.59(.75)
			仕事の分担や協力が分かる	1.51(.76)
			履歴書など手本を書き写す	1.38(.84)
			職場の組織が分かる	1.30(.81)
			基本的労働条件がわかる	1.29(.78)
			職業の名前が言える	1.21(.76)
一般的 知識			保険などの制度が分かる	1.14(.84)
			PESOなどの役割が分かる	1.13(.81)
			119番や110番が分かる	1.93(.88)
			水、電気、ガスなど大切に使う	1.75(.81)
			警察署などの働きが分かる	1.65(.82)
			諸届などの意味が分かる	1.20(.84)
特徴			よく使う外来語が分かる	1.16(.78)
			諸届などの記入が分かる	1.05(.82)
			選挙の意味が分かる	1.00(.82)
			やってみたい仕事分かる	1.46(.72)
		得意・不得意が分かる	1.45(.70)	
		向いている仕事分かる	1.32(.77)	

数値は平均値（標準偏差）を表す

調 査 票

知的障害者の就労に関する調査へのお願い

【事業所用調査票】

この調査は知的障害者の雇用を促進し、かつ、職業生活の安定・維持を図るために、知的障害者本人および関係者がどのような準備をしたらよいか、また、どのような点に留意しておくべきかなどを明らかにすることを目的としています。

このため、知的障害者の雇用について事業所各位のご意見を伺い、その結果を教育・訓練や雇用促進等の指針としてとりまとめたく、よろしくご協力をお願いいたします。

なお、ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に用いられることはなく、ご協力いただきました企業名、事業所名等は決して外部に出ることはございませんので、ありのままをご記入くださるようお願い申し上げます。

調査票は同封の返信用封筒にて、平成7年11月15日までにご返送いただければ幸いです。

この調査につきまして、ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター

〒261 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-3
向後 礼子, 望月 葉子
TEL 043(297)9068, 043(297)9117

【記入に際してのお願い】

調査票にご記入の際は、以下の点にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

貴社の事業所（工場・営業所等）のうち、知的障害者を雇用している1事業所を貴社において選定していただきその選定事業所（以下、回答事業所といいます）について、回答してください。回答事業所を決めていただく方法については特に定めておりません。

1. 調査票の記入は、人事・労務担当の方をお願いいたします。
2. ご回答は、平成7年10月1日現在でご記入ください。
3. この調査票で知的障害者とは
 - (1) 児童相談所、精神薄弱者更生相談所、精神保健福祉センター（元：精神保健センター、精神衛生センター）または精神保健指定医により精神薄弱者と判定された者（療育手帳、愛の手帳の所持者を含む）
 - (2) 精神薄弱者を対象とする養護学校、特殊学級または精神薄弱者更生施設に在籍していた者
 - (3) 精神薄弱者として助成金の支給、身体障害者雇用納付金の減額等の措置の対象となった者のいずれかに該当し、貴社が常用雇用している者とします。

I. 一般就労を実現するために、次のことはどのくらい必要だと思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のことはどのくらい必要だと思いますか。

回答欄のあてはまるところに○をつけてください。

- 1 : 必ずできなくてはならない 2 : できた方がよい 3 : 多少はできた方がよい
 4 : できなくてもさしつかえない 5 : 考えたことがない (わからない)

	就労の実現					就労の継続				
例) 雨の日には、長靴をはく	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5

(1) 日常生活について

	就労の実現					就労の継続						
1. トイレが一人で利用できる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a4	a5
2. 食事のマナーが守れる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a6	a7
3. 他人に不快感を与えない程度に身なりを整えられる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a8	a9
4. 身辺を清潔にできる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a10	a11
5. 整理・整頓ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a12	a13
6. 病気やけがの予防ができる (汗をかいたら着替えをする、うがいをするなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a14	a15
7. 病気やけがに対処できる (体温計を使う、服薬できるなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a16	a17
8. 一人で食事の支度ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a18	a19
9. 一人で掃除や洗濯ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a20	a21
10. 余暇がうまく過ごせる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a22	a23

(2) 職業生活について

	就労の実現					就労の継続						
1. 目印をつければ、自分のものが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a24	a25
2. 自分のものと他人のものが区別できる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a26	a27
3. 他人の物や会社の物を、無断で持っていかない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a28	a29
4. 会社の備品や道具などを使ったら、必ず返す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a30	a31
5. 順番や交代の意味が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a32	a33
6. 仕事中にむやみに歩きまわったり、騒いだりしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a34	a35
7. 整理・整頓ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a36	a37
8. 共同の道具などを大切に使う	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a38	a39
9. 約束を守る	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a40	a41
10. 会社の決まりを守り、礼儀正しく行動する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a42	a43
11. 自分の考えと違ってても指示を受け入れる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a44	a45
12. 注意されたことは素直に聞く	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a46	a47
13. うそをついたり、言い訳をしたりしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a48	a49
14. 自分で工夫して仕事する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a50	a51
15. 積極的に作業に取り組む	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a52	a53
16. まじめにコツコツと仕事をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a54	a55
17. 出勤状態がよい (むやみに休まない)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a56	a57

	就労の実現					就労の継続						
18. 怠けたり手抜きをしたりしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a58	a59
19. 自分に分担された仕事は、責任を持って最後までやり遂げる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a60	a61
20. できないときにごまかさない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a62	a63
21. 辛抱強く、飽きないで仕事をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a64	a65
22. 疲れを訴えることなく、ねばり強く仕事をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a66	a67
23. 気に入らない仕事でもよく耐える	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a68	a69
24. 反復作業に耐える	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a70	a71
25. ふざけたり、よそ見をしないで仕事をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a72	a73
26. 仕事中に無駄話をしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a74	a75

(3) 作業について

	就労の実現					就労の継続						
1. 課題が変化した場合、新しい作業内容や手順を短時間で覚える	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b4	b5
2. 道具や機械や材料の準備、後片づけができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b6	b7
3. 道具や機械や材料を正しく使う	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b8	b9
4. 道具や機械や材料の管理や手入れができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b10	b11
5. 道具や機械や材料を大切に扱う	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b12	b13
6. 道具や機械や材料を注意して運搬する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b14	b15

(4) 協調性について

	就労の実現					就労の継続						
1. 身近な人に、「おはよう」、「さようなら」などのあいさつをする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b16	b17
2. 「ありがとう」、「ごめんなさい」を言える	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b18	b19
3. 場に応じた適切なあいさつや応答をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b20	b21
4. 必要なときに他人に協力する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b22	b23
5. 必要なときに他人の協力を受け入れる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b24	b25
6. 場の雰囲気分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b26	b27
7. 自分勝手な行動をしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b28	b29
8. 他人に迷惑をかけたときには、謝る	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b30	b31
9. 他人の失敗や過失をとがめない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b32	b33
10. 助けてもらったときには、感謝の気持ちを表わす	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b34	b35

(5) 意思の表示について

	就労の実現					就労の継続						
1. 話す相手と視線をあわせる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b36	b37
2. 表情や音声、身ぶりで自分の気持ちを表現できる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b38	b39
3. 感情をあらわに出してはいけない場面が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b40	b41
4. 話し手の表情、音声、身ぶりを見て相手の気持ちが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b42	b43

- 1 : 必ずできなくてはならない 2 : できた方がよい 3:多少はできた方がよい
 4 : できなくてもさしつかえない 5 : 考えたことがない (わからない)

	就労の実現					就労の継続						
5. 聞かれれば、見たこと、聞いたことを上司に話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b44	b45
6. 自分の経験したことや見聞きしたことを、簡単な言葉で上司に話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b46	b47
7. 事柄の順序をたどって、経験したことを話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b48	b49
8. 仕事が終わったら報告をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b50	b51
9. 簡単な伝言をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b52	b53
10. 電話や来客があったときは、取り次ぎをする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b54	b55
11. 上司や家の人などに、要件を落とさずに、簡単な伝言をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b56	b57
12. 自分の名前を呼ばれたら、返事をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b58	b59
13. 電話の対応の仕方を知り、利用する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b60	b61
14. 話がかからないときは聞き返す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b62	b63
15. 作業がかからないときは、尋ねる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b64	b65
16. 簡単な言葉で、依頼や訴えをする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b66	b67
17. 要望や不満などを言葉で表現する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b68	b69
18. 指示や説明を正しく聞き取る	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b70	b71
19. 上司などの説明、友達の話、簡単な放送、録音などを聞いて、内容のあらましが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b72	b73
20. 身近な問題を仲間と話し合い、自分の意見も述べる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b74	b75
21. 自分の意見をみんなに分かるように話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b76	b77
22. 話し合いなどで、聞き手の方を向いて、はっきり話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b78	b79
23. 必要なときには、ていねいな言葉で話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c4	c5
24. 時と場所に応じて、適切な言葉や態度で対応する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c6	c7
25. 立場をわきまえて適切な言葉や態度で対応する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c8	c9

(6) 職業に関する知識・理解について

	就労の実現					就労の継続						
1. いろいろな職業の名前が言える	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c10	c11
2. 多くの人々が仕事を分担し、協力していることが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c12	c13
3. 生産工程で仕事をそれぞれ分担し、責任を持って働いていることが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c14	c15
4. 仕事の内容と自分の分担する役割が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c16	c17
5. 職場の組織や機構が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c18	c19
6. 労働時間、賃金、休暇などの基本的労働条件について分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c20	c21
7. 健康保険、労働保険、年金などの制度のあらましが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c22	c23
8. 履歴書など、手本を見て書き写す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c24	c25
9. 公共職業安定所、福祉事務所などの役割と利用方法が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c26	c27

(7) 自分の特徴について

	就労の実現					就労の継続						
1. 自分がどういう仕事に向いているかが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C28	C29
2. 自分のやってみたい仕事分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C30	C31
3. 自分の得意・不得意が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C32	C33

(8) 一般的な知識について

	就労の実現					就労の継続						
1. 火事や事故の時、119番や110番に電話連絡すればよいことが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C34	C35
2. 警察署、消防署、郵便局、病院、市役所(町・村役場)などのおよその働きが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C36	C37
3. 日常生活で使う水、電気、ガスなどの働きを知り大切に使う	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C38	C39
4. 日常生活に必要な伝票、領収書、諸届、申込書などの意味が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C40	C41
5. 日常生活に必要な伝票、領収書、諸届、申込書などの記入の仕方が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C42	C43
6. 日常生活でよくふれる外来語が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C44	C45
7. 選挙の意味が分かり、市町村や国などの選挙に関心をもつ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C46	C47

II. 一般就労を実現するために、次のことは必要だと思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のことは必要だと思いますか。必要だと思う項目に○を付けて下さい。

(1) 安全について

	就労	継続		
1. 危険な物や危険なことが分かる			C48	C49
2. 危険を示す言葉や標識が分かる			C50	C51
3. 危険を示す言葉や標識が分かり、指示にしたがう			C52	C53
4. 危険な状況が分かる			C54	C55
5. 危険な状況に対処する			C56	C57

(2) 時間の理解と管理について

	就労	継続		
1. 仕事に行く日と行かない日があることが分かる			C58	C59
2. 時計で大体の時刻を読む			C60	C61
3. 今日の日付や曜日が分かる			C62	C63
4. 日課表やスケジュール表を読む			C64	C65
5. 生活の中で、時計や暦を利用し、時間や日数の計算をする			C66	C67
6. 乗物などの時刻表を読む			C68	C69
7. 日課にそって生活する			C70	C71
8. 一日の生活に見通しをもち、予定を立てて生活をする			C72	C73
9. 規則正しい生活をする			C74	C75
10. 経済的にも時間的にも、計画を立てて生活することの必要性が分かる			C76	C77

(3) 移動について

1. 職場や家の近くの交番や停留所・駅のあるところが分かる
2. 最寄りの駅やバス停まで一人でいく
3. 電車やバスの切符を買う
4. 職場まで、交通機関を利用して一人でいく
5. 知っている場所なら、交通機関を利用して一人でいく
6. 知らない場所でも、交通機関を利用して一人でいく
7. 勤めている会社の中で一人で自由に目的の場所までいく

就労	継続

- d4 d5
- d6 d7
- d8 d9
- d10 d11
- d12 d13
- d14 d15
- d16 d17

(4) 数の理解について

1. 簡単な数を数える
2. 簡単な数字を読んだり、書いたりする
3. 簡単な加法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
4. 簡単な減法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
5. 簡単な乗法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
6. 簡単な除法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
7. 品物の長さや重さなどをはかったり、数えたりする
(物差しや秤が使える)
8. 簡単な計算器(電卓等)を使って計算する

就労	継続

- d18 d19
- d20 d21
- d22 d23
- d24 d25
- d26 d27
- d28 d29
- d30 d31
- d32 d33

(5) 言葉の学習について

1. ひらがなや簡単な漢字を読む
2. ひらがなや簡単な漢字を書く
3. 語句や短い文を正しく読む
4. 語句や短い文を正しく書く
5. しばしば目にふれる標識、看板、立て札、掲示などの意味が分かる
6. 見聞きしたことや経験したことなどについて、できるだけ順序立てて書く
7. 簡単なメモをとる

就労	継続

- d34 d35
- d36 d37
- d38 d39
- d40 d41
- d42 d43
- d44 d45
- d46 d47

(6) 金銭管理について

1. 少額で、決った額の買い物を一人でする
2. 自動販売機を利用する
3. 日用品のおよその値段が分かる
4. 商店を利用して、日用品を買う
5. 簡単な金銭収支を記録する
6. 勤労に対して、報酬が得られることが分かる
7. 家計の収入・支出状況について知り、必要な費目が分かる
8. 予算をたてて、計画的に買い物をする
9. 計画的に貯金・預金をする
10. 収入にあわせて金銭を管理する

就労	継続

- d48 d49
- d50 d51
- d52 d53
- d54 d55
- d56 d57
- d58 d59
- d60 d61
- d62 d63
- d64 d65
- d66 d67

(7) 援助の程度について

- 1. 援助があれば作業を遂行できる
- 2. 若干の援助があれば作業を遂行できる
- 3. 援助がなくても作業を遂行できる

就労	継続

d68 d69
d70 d71
d72 d73

Ⅲ. 仕事ぶりや仕事の成果についてお聞きします。一般就労を実現するためには、次のことはどの程度必要とされているでしょうか。

(1) 次のような指示の仕方をするとき、何回ぐらいの指示で作業ができるようになることを期待されていると思いますか

- 1. 一緒にやる () 回
- 2. やってみせる () 回
- 3. 言葉で伝える () 回
- 4. 文書やメモで伝える () 回

e4 e5
e6 e7
e8 e9
e10 e11

(2) 注意をされたとき、その注意事項はどのくらい持続することが期待されると思いますか。

- 1. 1日
- 2. 1週間
- 3. 1ヶ月
- 4. 3ヶ月
- 5. その他(具体的に)

e12

(3) 仕事の出来高についてうかがいます。

健常者と比較してどのくらいの出来高をあげることが必要でしょうか。

- 1. 健常者の30～39%
- 2. 健常者の40～49%
- 3. 健常者の50～59%
- 4. 健常者の60～69%
- 5. 健常者の70%以上
- 6. 健常者と同等
- 7. その他(具体的に)

e13

(4) 不良率についてうかがいます。不良品の発生はどのくらいまで許容されると思いますか。

- 1. 1%未満
- 2. 1～2%
- 3. 3～4%
- 4. 5～6%
- 5. 7～8%
- 6. 9～10%
- 7. その他(具体的に)

e14

(5) 持続力についてうかがいます。どのくらいの持続力が必要だと思いますか。

- 1. 連続して作業できる時間は () 時間
- 2. 1日の総労働時間は () 時間
- 3. 残業時間は () 時間

e15
e16 e17
e18

Ⅳ. 行動特性について、うかがいます。

一般就労の実現にとって、次のような行動特性はどの程度さしつかえると思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のような行動特性はどの程度さしつかえると思いますか。

- 1 : 決してあってはならない 2 : できればない方がよい 3 : 多少はあってもよい
 4 : あってもさしつかえない 5 : 考えたことがない (わからない)

	就労の実現					就労の継続						
1. 情緒が不安定である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e19	e20
2. 奇声を発する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e21	e22
3. 乱暴をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e23	e24
4. 反抗的な態度をとる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e25	e26
5. 自分の中に引きこもる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e27	e28
6. やたらに不満をいう	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e29	e30
7. 気持の切り替えができない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e31	e32

Ⅴ. 調査回答事業所についてうかがいます。

1. 企業について

企業名		
所在地	〒	

e33 e34

2. 事業所について

事業所名		
所在地	〒	

e35 e36

3. 記載担当者 (所属部課名 : _____) (役職 : _____)
 (性別 : 男・女) (年齢 : _____ 才)

e37 e38
e39 e40 e41

4. 貴事業所の業種

e42 e43

5. 従業員数 (常用労働者)

企業規模 (_____ 人) e44 e45
 事業所規模 (_____ 人) e46 e47
 知的障害者数 (_____ 人) e48 e49

6. 貴事業所に働く知的障害者の内訳を下記によりお答えください。

就労年数	重 度		重度以外	
	いる	いない	いる	いない
1年未満				
1～2年				
3～5年				
5～9年				
10年以上				

e56	e57	e58	e59	e60	e61
e62	e63	e64	e65	e66	e67
e68	e69	e70	e71	e72	e73
e74	e75	e76	e77	e78	e79
f4	f5	f6	f7	f8	f9

7. 貴事業所で知的障害者が従事している作業内容についてうかがいます。

あてはまる項目番号のすべてに○をつけてください。特に中心的な作業には◎をつけてください。

- | | | | | | |
|------------------|-----------------|----------------|-----|-----|-----|
| 01 文字を読んだり書いたりする | 14 配達をする | 27 薬品を扱う | f10 | f23 | f36 |
| 02 計算する | 15 物を売る | 28 型枠に充填する | f11 | f24 | f37 |
| 03 分類をする | 16 応援をする | 29 ひっかける・はずす | f12 | f25 | f38 |
| 04 組み立てる | 17 事務機械を操作する | 30 面とりをする | f13 | f26 | f39 |
| 05 分解をする | 18 ラベル・シールを貼る | 31 研磨・ペーパーをかける | f14 | f27 | f40 |
| 06 計量をする | 19 結束・縛る | 32 補助をする | f15 | f28 | f41 |
| 07 監視をする | 20 道具を使う | 33 掃除をする | f16 | f29 | f42 |
| 08 検査をする | 21 揃える・並べる | 34 洗濯をする | f17 | f30 | f43 |
| 09 加工をする | 22 切断・切削をする | 35 料理を作る | f18 | f31 | f44 |
| 10 機械を操作する | 23 塗装をする | 36 介護をする | f19 | f32 | f45 |
| 11 包装・梱包をする | 24 溶接をする | 37 植物の世話をする | f20 | f33 | f46 |
| 12 箱詰め・袋詰めをする | 25 アイロン・プレスを掛ける | 38 動物の世話をする | f21 | f34 | f47 |
| 13 運搬をする | 26 はがす・むしる | 39 その他 | f22 | f35 | f48 |
| | | (具体的に) | | | |

8. 次のような意見について、どうお考えになりますか。最も近いものに○をつけてください。

- (1) 「就職できる力があれば、中学校特殊学級・養護学校中等部の卒業時、あるいは養護学校高等部在学中であつても機会をのがさずに就職した方がよい」という意見について
1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない f49
- (2) 「中学校時代から企業や作業所で実習することが必要である」という意見について
1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない f50
- (3) 「学校は、読み書き計算よりも働く態度や意欲を育てることに、もっと力を入れるべきだ」という意見について
1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない f51
- (4) 「職業教育・訓練については、学校卒業後に専門的な機関や課程で行った方がよい」という意見について
1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない f52

9. 貴事業所では、知的障害者の雇用のために次のような配慮をしておいでですか

あてはまるものすべてに○をつけてください

1. 知的障害者を受け入れるために、従業員教育をしている f53
2. 家庭への連絡を定期的に行っている f54
3. 住居や通勤に配慮している f55
4. 健康管理に特段の配慮をしている f56
5. 職場適応のための担当を配置している f57

◆◆◆◆ ご協力ありがとうございました ◆◆◆◆

知的障害者の就労に関する調査へのお願い

【学校用調査票】

日本障害者雇用促進協会は、障害者の雇用の促進と安定を図るために設けられた団体で、事業主や障害者に対する指導・援助などの事業とともに、調査研究を行っております。

障害のある方が安定した職業生活を送ることを考えるとき、とりまく状況は決して満足できるものではなく、解決しなければならない問題が多くあります。この調査は知的障害者の雇用を促進し、かつ、職業生活の安定・維持を図るために知的障害者本人および関係者がどのような準備をしたらよいか、また、どのような点に留意しておくべきかなどを明らかにすることを目的としています。このため、知的障害者の雇用について、学校教育関係者、保護者、事業所各位のご意見を伺い、その結果を教育・訓練や雇用促進等の指針としてとりまとめたく、よろしくご協力をお願いいたします。

また、ご回答いただきました内容は本調査の目的以外に用いられることはなく、ご協力いただきました学校名等は決して外部に出ることはございませんので、ありのままをご記入くださるようお願い申し上げます。

なお、調査票は同封の返信用封筒にて平成7年9月30日までにご返送いただければ幸いです。

この調査につきまして、ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター

〒261 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-3
向後 礼子, 望月 葉子
TEL 043(297)9068, 043(297)9117

【記入に際してのお願い】

調査票にご記入の際は、以下の点にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

- (1) 調査票の記入は、第3学年担当の先生または進路指導担当の先生をお願いいたします。
- (2) ご回答は、平成7年9月1日現在でご記入ください。

【調査対象者のご紹介についてのお願い】

本調査の実施にあたり、在校生の保護者及び卒業生の就職先企業につきましては、貴校からご協力いただける方々のご紹介をいただき、それに基づいて調査を進めたく、以下のお願いを申し上げます。

- (1) 「将来的に企業への就労を希望される生徒」あるいは「企業への就労以外の進路を希望される生徒」の保護者をご紹介いただきたく、原則として第3学年に在籍する知的障害の生徒の保護者2名に、同封の保護者用調査票及び保護者用返信用封筒をお渡しくださるよう、お願い申し上げます。なお、保護者からの回答については、保護者用返信用封筒にて匿名で直接当方にご返送いただけますと幸いです。
- (2) 卒業生の中で知的に障害のある方の就職先企業に対しましても同様の調査を実施いたしたく、そのための企業のご紹介をお願いしたいと存じます。下記の欄に卒業生が就職した企業2社をご記入くださいますよう、お願い申し上げます。

卒業生の就職先企業につきましては、後日当方から調査用紙を送付し、調査へのご協力をお願いすることとしております。

企業名	
所在地	〒
企業名	
所在地	〒

【卒業生の進路状況】

貴校の卒業生の進路状況について、おうかがいします。

過去3年間の進路状況をご記入ください。

	進学	一般就労	福祉的就労	家業従事	その他	計
平成4年度						
平成5年度						
平成6年度						

a4 a5 a6 a7 a8 a9 a10 a11 a12 a13

a14 a15 a16 a17 a18 a19 a20 a21 a22 a23

a24 a25 a26 a27 a28 a29 a30 a31 a32 a33

I. 一般就労を実現するために、次のことはどのくらい必要だと思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のことはどのくらい必要だと思いますか。

回答欄のあてはまるところに○をつけてください。

- 1：必ずできなくてはならない 2：できた方がよい 3：多少はできた方がよい
 4：できなくてもさしつかえない 5：考えたことがない（わからない）

	就労の実現					就労の継続				
例) 雨の日には、長靴をはく	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5

(1) 日常生活について

	就労の実現					就労の継続					
1. トイレが一人で利用できる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a34 a35
2. 食事のマナーが守れる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a36 a37
3. 他人に不快感を与えない程度に身なりを整えられる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a38 a39
4. 身辺を清潔にできる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a40 a41
5. 整理・整頓ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a42 a43
6. 病気やけがの予防ができる (汗をかいたら着替えをする、うがいをするなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a44 a45
7. 病気やけがに対処できる (体温計を使う、服薬できるなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a46 a47
8. 一人で食事の支度ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a48 a49
9. 一人で掃除や洗濯ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a50 a51
10. 余暇がうまく過ごせる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a52 a53

(2) 職業生活について

	就労の実現					就労の継続					
1. 目印をつければ、自分のものが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a54 a55
2. 自分のものと他人のものが区別できる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a56 a57
3. 他人の物や会社の物を、無断で持っていかない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a58 a59
4. 会社の備品や道具などを使ったら、必ず返す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a60 a61
5. 順番や交代の意味が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a62 a63
6. 作中にむやみに歩きまわったり、騒いだりしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a64 a65
7. 整理・整頓ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a66 a67
8. 共同の道具などを大切に使う	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a68 a69
9. 約束を守る	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a70 a71
10. 会社の決まりを守り、礼儀正しく行動する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a72 a73
11. 自分の考えと違ってても指示を受け入れる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a74 a75
12. 注意されたことは素直に聞く	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a76 a77
13. うそをついたり、言い訳をしたりしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a78 a79
14. 自分で工夫して仕事する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b4 b5
15. 積極的に作業に取り組む	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b6 b7
16. まじめにコツコツと仕事をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b8 b9
17. 出勤状態がよい（むやみに休まない）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b10 b11
18. 怠けたり手抜きをしたりしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b12 b13

- 1 : 必ずできなくてはならない 2 : できた方がよい 3 : 多少はできた方がよい
 4 : できなくてもさしつかえない 5 : 考えたことがない (わからない)

	就労の実現	就労の継続	
19. 自分に分担された仕事は、責任を持って最後までやり遂げる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b14 b15
20. できないときにごまかさない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b16 b17
21. 辛抱強く、飽きないで仕事をする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b18 b19
22. 疲れを訴えることなく、ねばり強く仕事をする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b20 b21
23. 気に入らない仕事でもよく耐える	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b22 b23
24. 反復作業に耐える	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b24 b25
25. ふざけたり、よそ見をしないで仕事をする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b26 b27
26. 仕事中に無駄話をしない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b28 b29

(3) 作業について

	就労の実現	就労の継続	
1. 課題が変化した場合、新しい作業内容や手順を短時間で覚える	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b30 b31
2. 道具や機械や材料の準備、後片づけができる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b32 b33
3. 道具や機械や材料を正しく使う	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b34 b35
4. 道具や機械や材料の管理や手入れができる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b36 b37
5. 道具や機械や材料を大切に扱う	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b38 b39
6. 道具や機械や材料を注意して運搬する	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b40 b41

(4) 協調性について

	就労の実現	就労の継続	
1. 身近な人に、「おはよう」、「さようなら」などのあいさつをする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b42 b43
2. 「ありがとう」、「ごめんなさい」を言える	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b44 b45
3. 場に応じた適切なあいさつや応答をする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b46 b47
4. 必要なときに他人に協力する	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b48 b49
5. 必要なときに他人の協力を受け入れる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b50 b51
6. 場の雰囲気が分かる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b52 b53
7. 自分勝手な行動をしない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b54 b55
8. 他人に迷惑をかけたときには、謝る	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b56 b57
9. 他人の失敗や過失をとがめない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b58 b59
10. 助けてもらったときには、感謝の気持ちを表わす	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b60 b61

(5) 意思の表示について

	就労の実現	就労の継続	
1. 話す相手と視線をあわせる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b62 b63
2. 表情や音声、身ぶりで自分の気持ちを表現できる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b64 b65
3. 感情をあらわに出してはいけない場面が分かる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b66 b67
4. 話し手の表情、音声、身ぶりを見て相手の気持ちが分かる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b68 b69

	就労の実現					就労の継続						
5. 聞かれれば、見たこと、聞いたことを上司に話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b70	b71
6. 自分の経験したことや見聞きしたことを、簡単な言葉で上司に話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b72	b73
7. 事柄の順序をたどって、経験したことを話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b74	b75
8. 仕事が終わったら報告をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b76	b77
9. 簡単な伝言をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b78	b79
10. 電話や来客があったときは、取り次ぎをする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c 4	c 5
11. 上司や家の人などに、要件を落とさずに、簡単な伝言をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c 6	c 7
12. 自分の名前を呼ばれたら、返事をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c 8	c 9
13. 電話の対応の仕方を知り、利用する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c10	c11
14. 話分からないときは聞き返す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c12	c13
15. 作業が分からないときは、尋ねる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c14	c15
16. 簡単な言葉で、依頼や訴えをする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c16	c17
17. 要望や不満などを言葉で表現する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c18	c19
18. 指示や説明を正しく聞き取る	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c20	c21
19. 上司などの説明、友達の話、簡単な放送、録音などを聞いて、内容のあらましが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c22	c23
20. 身近な問題を仲間と話し合い、自分の意見も述べる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c24	c25
21. 自分の意見をみんなに分かるように話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c26	c27
22. 話し合いなどで、聞き手の方を向いて、はっきり話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c28	c29
23. 必要なときには、ていねいな言葉で話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c30	c31
24. 時と場所に応じて、適切な言葉や態度で対応する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c32	c33
25. 立場をわきまえて適切な言葉や態度で対応する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c34	c35

(6) 職業に関する知識・理解について

	就労の実現					就労の継続						
1. いろいろな職業の名前が言える	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c36	c37
2. 多くの人々が仕事を分担し、協力していることが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c38	c39
3. 生産工程で仕事をそれぞれ分担し、責任を持って働いていることが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c40	c41
4. 仕事の内容と自分の分担する役割が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c42	c43
5. 職場の組織や機構が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c44	c45
6. 労働時間、賃金、休暇などの基本的労働条件について分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c46	c47
7. 健康保険、労働保険、年金などの制度のあらましが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c48	c49
8. 履歴書など、手本を見て書き写す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c50	c51
9. 公共職業安定所、福祉事務所などの役割と利用方法が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c52	c53

- 1 : 必ずできなくてはならない 2 : できた方がよい 3 : 多少はできた方がよい
 4 : できなくてもさしつかえない 5 : 考えたことがない (わからない)

(7) 自分の特徴について

	就労の実現					就労の継続						
1. 自分がどういう仕事に向いているかが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c54	<input type="checkbox"/> c55
2. 自分のやってみたい仕事分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c56	<input type="checkbox"/> c57
3. 自分の得意・不得意分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c58	<input type="checkbox"/> c59

(8) 一般的な知識について

	就労の実現					就労の継続						
1. 火事や事故の時、119番や110番に電話連絡すればよいことが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c60	<input type="checkbox"/> c61
2. 警察署、消防署、郵便局、病院、市役所(町・村役場)などのおよその働きが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c62	<input type="checkbox"/> c63
3. 日常生活で使う水、電気、ガスなどの働きを知り大切に使う	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c64	<input type="checkbox"/> c65
4. 日常生活に必要な伝票、領収書、諸届、申込書などの意味が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c66	<input type="checkbox"/> c67
5. 日常生活に必要な伝票、領収書、諸届、申込書などの記入の仕方が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c68	<input type="checkbox"/> c69
6. 日常生活でよくふれる外来語が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c70	<input type="checkbox"/> c71
7. 選挙の意味が分かり、市町村や国などの選挙に関心をもつ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> c72	<input type="checkbox"/> c73

II. 一般就労を実現するために、次のことは必要だと思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のことは必要だと思いますか。必要だと思う項目に○を付けて下さい。

(1) 安全について

	就労	継続		
1. 危険な物や危険なことが分かる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d4	<input type="checkbox"/> d5
2. 危険を示す言葉や標識が分かる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d6	<input type="checkbox"/> d7
3. 危険を示す言葉や標識が分かり、指示にしたがう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d8	<input type="checkbox"/> d9
4. 危険な状況が分かる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d10	<input type="checkbox"/> d11
5. 危険な状況に対処する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d12	<input type="checkbox"/> d13

(2) 時間の理解と管理について

	就労	継続		
1. 仕事に行く日と行かない日があることが分かる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d14	<input type="checkbox"/> d15
2. 時計で大体の時刻を読む	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d16	<input type="checkbox"/> d17
3. 今日の日付や曜日が分かる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d18	<input type="checkbox"/> d19
4. 日課表やスケジュール表を読む	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d20	<input type="checkbox"/> d21
5. 生活の中で、時計や暦を利用し、時間や日数の計算をする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d22	<input type="checkbox"/> d23
6. 乗物などの時刻表を読む	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d24	<input type="checkbox"/> d25
7. 日課にそって生活する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d26	<input type="checkbox"/> d27
8. 一日の生活に見通しをもち、予定を立てて生活をする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d28	<input type="checkbox"/> d29
9. 規則正しい生活をする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d30	<input type="checkbox"/> d31
10. 経済的にも時間的にも、計画を立てて生活することの必要性が分かる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> d32	<input type="checkbox"/> d33

(3) 移動について

- 1. 職場や家の近くの交番や停留所・駅のあるところが分かる
- 2. 最寄りの駅やバス停まで一人でいく
- 3. 電車やバスの切符を買う
- 4. 職場まで、交通機関を利用して一人でいく
- 5. 知っている場所なら、交通機関を利用して一人でいく
- 6. 知らない場所でも、交通機関を利用して一人でいく
- 7. 勤めている会社の中で一人で自由に目的の場所までいく

就労	継続

- d34 d35
- d36 d37
- d38 d39
- d40 d41
- d42 d43
- d44 d45
- d46 d47

(4) 数の理解について

- 1. 簡単な数を数える
- 2. 簡単な数字を読んだり、書いたりする
- 3. 簡単な加法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
- 4. 簡単な減法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
- 5. 簡単な乗法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
- 6. 簡単な除法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
- 7. 品物の長さや重さなどはかったり、数えたりする
(物差しや秤が使える)
- 8. 簡単な計算器(電卓等)を使って計算する

就労	継続

- d48 d49
- d50 d51
- d52 d53
- d54 d55
- d56 d57
- d58 d59
- d60 d61
- d62 d63

(5) 言葉の学習について

- 1. ひらがなや簡単な漢字を読む
- 2. ひらがなや簡単な漢字を書く
- 3. 語句や短い文を正しく読む
- 4. 語句や短い文を正しく書く
- 5. しばしば目に見える標識、看板、立て札、掲示などの意味が分かる
- 6. 見聞きしたことや経験したことなどについて、できるだけ順序立てて書く
- 7. 簡単なメモをとる

就労	継続

- d64 d65
- d66 d67
- d68 d69
- d70 d71
- d72 d73
- d74 d75
- d76 d77

(6) 金銭管理について

- 1. 少額で、決った額の買い物を一人でする
- 2. 自動販売機を利用する
- 3. 日用品のおよその値段が分かる
- 4. 商店を利用して、日用品を買う
- 5. 簡単な金銭収支を記録する
- 6. 勤労に対して、報酬が得られることが分かる
- 7. 家計の収入・支出状況について知り、必要な費目が分かる
- 8. 予算をたてて、計画的に買い物をする
- 9. 計画的に貯金・預金をする
- 10. 収入にあわせて金銭を管理する

就労	継続

- e4 e5
- e6 e7
- e8 e9
- e10 e11
- e12 e13
- e14 e15
- e16 e17
- e18 e19
- e20 e21
- e22 e23

一般就労を実現するために、次のことは必要だと思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のことは必要だと思いますか。必要だと思う項目に○を付けて下さい。

(7) 援助の程度について

- 1. 援助があれば作業を遂行できる
- 2. 若干の援助があれば作業を遂行できる
- 3. 援助がなくても作業を遂行できる

就労	継続

e24 e25

e26 e27

e28 e29

Ⅲ. 仕事ぶりや仕事の成果についてお聞きします。一般就労を実現するためには、次のことはどの程度必要とされているでしょうか。

(1) 次のような指示の仕方をするとき、何回ぐらいの指示で作業ができるようになることを期待されていると思いますか

- 1. 一緒にやる () 回
- 2. やってみせる () 回
- 3. 言葉で伝える () 回
- 4. 文書やメモで伝える () 回

e30 e31

e32 e33

e34 e35

e36 e37

(2) 注意をされたとき、その注意事項はどのくらい持続することが期待されると思いますか。

- 1. 1日
- 2. 1週間
- 3. 1ヶ月
- 4. 3ヶ月
- 5. その他(具体的に)

e38

(3) 仕事の出来高についてうかがいます。

健常者と比較してどのくらいの出来高をあげることが必要でしょうか。

- 1. 健常者の30～39%
- 2. 健常者の40～49%
- 3. 健常者の50～59%
- 4. 健常者の60～69%
- 5. 健常者の70%以上
- 6. 健常者と同等
- 7. その他(具体的に)

e39

(4) 不良率についてうかがいます。不良品の発生はどのくらいまで許容されると思いますか。

- 1. 1%未満
- 2. 1～2%
- 3. 3～4%
- 4. 5～6%
- 5. 7～8%
- 6. 9～10%
- 7. その他(具体的に)

e40

(5) 持続力についてうかがいます。どのくらいの持続力が必要だと思いますか。

1. 連続して作業できる時間は () 時間
2. 1日の総労働時間は () 時間
3. 残業時間は () 時間

e41
e42 e43
e44

IV. 行動特性について、うかがいます。

一般就労の実現にとって、次のような行動特性はどの程度さしつかえらと思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のような行動特性はどの程度さしつかえらと思いますか。

- 1：決してあってはならない 2：できればない方がよい 3：多少はあってもよい
4：あってもさしつかえない 5：考えたことがない(わからない)

	就労の実現					就労の継続					
1. 情緒が不安定である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e45 e46
2. 奇声を発する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e47 e48
3. 乱暴をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e49 e50
4. 反抗的な態度をとる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e51 e52
5. 自分の中に引きこもる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e53 e54
6. やたらに不満をいう	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e55 e56
7. 気持の切り替えができない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e57 e58

V. 生徒および学校についてうかがいます。

1. 学校の所在地は次のどれでしょうか。県コードに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|-------|-------|--------|--------|
| 01 北海道 | 02 青森 | 03 岩手 | 04 宮城 | 05 秋田 |
| 06 山形 | 07 福島 | 08 茨城 | 09 栃木 | 10 群馬 |
| 11 埼玉 | 12 千葉 | 13 東京 | 14 神奈川 | 15 新潟 |
| 16 富山 | 17 石川 | 18 福井 | 19 山梨 | 20 長野 |
| 21 岐阜 | 22 静岡 | 23 愛知 | 24 三重 | 25 滋賀 |
| 26 京都 | 27 大阪 | 28 兵庫 | 29 奈良 | 30 和歌山 |
| 31 鳥取 | 32 島根 | 33 岡山 | 34 広島 | 35 山口 |
| 36 徳島 | 37 香川 | 38 愛媛 | 39 高知 | 40 福岡 |
| 41 佐賀 | 42 長崎 | 43 熊本 | 44 大分 | 45 宮崎 |
| 46 鹿児島 | 47 沖縄 | | | |

e59 e60

2. 学校コードに○をつけてください。

1. 中学校特殊学級
2. 養護学校中等部
3. 養護学校高等部

e61

3. 調査にご協力くださいました方について、うかがいます。

- (1) 年 齢 (才) e62 e63
- (2) 性 別 (男 ・ 女) e64
- (3) 所属学年 (年) e65
- (4) 知的障害者の教育担当経験年数 (年) e66 e67
- (5) 就職指導担当経験の有無 (有 ・ 無) e68

4. 先生のご意見に最も近いものに○をつけてください。

(1) 「就職できる力があれば、中学校特殊学級・養護学校中等部の卒業時、あるいは養護学校高等部在学中であっても機会をのがさずに就職した方がよい」という意見について

1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない e69

(2) 「中学校時代から企業や作業所で実習することが必要である」という意見について

1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない e70

(3) 「学校は、読み書き計算よりも働く態度や意欲を育てることに、もっと力を入れるべきだ」という意見について

1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない e71

(4) 「職業教育・訓練については、学校卒業後に専門的な機関や課程で行った方がよい」という意見について

1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない e72

調査は学校関係者、保護者、事業所各位にご協力をお願いしております。全体の結果のとりまとめは来年度の課題になりますが、当面、中間集計の結果をまとめる予定であります。

中間結果については、ご希望により郵送で報告させていただきます。ご希望の場合には送り先を下記にご記入ください。

ご住所	〒
宛先	

◆◆◆◆ ご協力ありがとうございました ◆◆◆◆

知的障害者の就労に関する調査へのお願い

【保護者用調査票】

日本障害者雇用促進協会は、障害者の雇用の促進と安定を図るために設けられた団体で、事業主や障害者に対する指導・援助などの事業とともに、調査研究を行っております。

障害のある方が安定した職業生活を送ることを考えるとき、とりまく状況は決して満足できるものではなく、解決しなければならない問題が多くあります。

この調査は知的障害者の雇用を促進し、かつ、職業生活の安定・維持を図るために、知的障害者本人および関係者がどのような準備をしたらよいか、また、どのような点に留意しておくべきかなどを明らかにすることを目的としています。つきましては、知的障害者の雇用について、保護者各位のご意見を伺い、その結果を教育・訓練や雇用促進等の指針としてとりまとめたく、よろしくご協力をお願いいたします。

なお、ご回答いただきました内容は本調査の目的以外に用いられることはございませんので、ありのままをご記入くださいますようお願い申し上げます。

調査票は同封の返信用封筒にて平成7年10月15日までにご返送いただければ幸いです。

この調査につきまして、ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター

〒261 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-3
向後 礼子, 望月 葉子
TEL 043(297)9068, 043(297)9117

I. 一般就労を実現するために、次のことはどのくらい必要だと思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のことはどのくらい必要だと思いますか。

回答欄のあてはまるところに○をつけてください。

- 1 : 必ずできなくてはならない 2 : できた方がよい 3 : 多少はできた方がよい
 4 : できなくてもさしつかえない 5 : 考えたことがない (わからない)

	就労の実現					就労の継続				
例) 雨の日には、長靴をはく	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5

(1) 日常生活について

	就労の実現					就労の継続						
1. トイレが一人で利用できる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a4	a5
2. 食事のマナーが守れる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a6	a7
3. 他人に不快感を与えない程度に身なりを整えられる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a8	a9
4. 身辺を清潔にできる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a10	a11
5. 整理・整頓ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a12	a13
6. 病気やけがの予防ができる (汗をかいたら着替えをする、うがいをするなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a14	a15
7. 病気やけがに対処できる (体温計を使う、服薬できるなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a16	a17
8. 一人で食事の支度ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a18	a19
9. 一人で掃除や洗濯ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a20	a21
10. 余暇がうまく過ごせる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a22	a23

(2) 職業生活について

	就労の実現					就労の継続						
1. 目印をつければ、自分のものが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a24	a25
2. 自分のものと他人のものが区別できる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a26	a27
3. 他人の物や会社の物を、無断で持っていない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a28	a29
4. 会社の備品や道具などを使ったら、必ず返す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a30	a31
5. 順番や交代の意味が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a32	a33
6. 仕事中にむやみに歩きまわったり、騒いだりしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a34	a35
7. 整理・整頓ができる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a36	a37
8. 共同の道具などを大切に使う	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a38	a39
9. 約束を守る	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a40	a41
10. 会社の決まりを守り、礼儀正しく行動する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a42	a43
11. 自分の考えと違ってても指示を受け入れる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a44	a45
12. 注意されたことは素直に聞く	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a46	a47
13. うそをついたり、言い訳をしたりしない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a48	a49
14. 自分で工夫して仕事する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a50	a51
15. 積極的に作業に取り組む	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a52	a53
16. まじめにコツコツと仕事をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a54	a55
17. 出勤状態がよい (むやみに休まない)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	a56	a57

	就労の実現	就労の継続	
18. 怠けたり手抜きをしたりしない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	a58 a59
19. 自分に分担された仕事は、責任を持って最後までやり遂げる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	a60 a61
20. できないときにごまかさない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	a62 a63
21. 辛抱強く、飽きないで仕事をする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	a64 a65
22. 疲れを訴えることなく、ねばり強く仕事をする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	a66 a67
23. 気に入らない仕事でもよく耐える	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	a68 a69
24. 反復作業に耐える	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	a70 a71
25. ふざけたり、よそ見をしないで仕事をする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	a72 a73
26. 仕事に無駄話をしない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	a74 a75

(3) 作業について

	就労の実現	就労の継続	
1. 課題が変化した場合、新しい作業内容や手順を短時間で覚える	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b4 b5
2. 道具や機械や材料の準備、後片づけができる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b6 b7
3. 道具や機械や材料を正しく使う	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b8 b9
4. 道具や機械や材料の管理や手入れができる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b10 b11
5. 道具や機械や材料を大切に扱う	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b12 b13
6. 道具や機械や材料を注意して運搬する	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b14 b15

(4) 協調性について

	就労の実現	就労の継続	
1. 身近な人に、「おはよう」、「さようなら」などのあいさつをする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b16 b17
2. 「ありがとう」、「ごめんなさい」を言える	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b18 b19
3. 場に応じた適切なあいさつや応答をする	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b20 b21
4. 必要ときに他人に協力する	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b22 b23
5. 必要ときに他人の協力を受け入れる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b24 b25
6. 場の雰囲気分かる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b26 b27
7. 自分勝手な行動をしない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b28 b29
8. 他人に迷惑をかけたときには、謝る	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b30 b31
9. 他人の失敗や過失をとがめない	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b32 b33
10. 助けってもらったときには、感謝の気持ちを表わす	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b34 b35

(5) 意思の表示について

	就労の実現	就労の継続	
1. 話す相手と視線をあわせる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b36 b37
2. 表情や音声、身ぶりで自分の気持ちを表現できる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b38 b39
3. 感情をあらわに出してはいけない場面が分かる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b40 b41
4. 話し手の表情、音声、身ぶりを見て相手の気持ちが分かる	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	b42 b43

- 1 : 必ずできなくてはならない 2 : できた方がよい 3 : 多少はできた方がよい
 4 : できなくてもさしつかえない 5 : 考えたことがない (わからない)

	就労の実現					就労の継続						
5. 聞かれれば、見たこと、聞いたことを上司に話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b44	b45
6. 自分の経験したことや見聞きしたことを、簡単な言葉で上司に話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b46	b47
7. 事柄の順序をたどって、経験したことを話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b48	b49
8. 仕事が終わったら報告をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b50	b51
9. 簡単な伝言をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b52	b53
10. 電話や来客があったときは、取り次ぎをする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b54	b55
11. 上司や家の人などに、要件を落とさずに、簡単な伝言をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b56	b57
12. 自分の名前を呼ばれたら、返事をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b58	b59
13. 電話の対応の仕方を知り、利用する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b60	b61
14. 話分からないときは聞き返す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b62	b63
15. 作業が分からないときは、尋ねる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b64	b65
16. 簡単な言葉で、依頼や訴えをする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b66	b67
17. 要望や不満などを言葉で表現する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b68	b69
18. 指示や説明を正しく聞き取る	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b70	b71
19. 上司などの説明、友達の話、簡単な放送、録音などを聞いて、内容のあらましが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b72	b73
20. 身近な問題を仲間と話し合い、自分の意見も述べる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b74	b75
21. 自分の意見をみんなに分かるように話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b76	b77
22. 話し合いなどで、聞き手の方を向いて、はっきり話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	b78	b79
23. 必要などときには、ていねいな言葉で話す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c 4	c 5
24. 時と場所に応じて、適切な言葉や態度で対応する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c 6	c 7
25. 立場をわきまえて適切な言葉や態度で対応する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c 8	c 9

(6) 職業に関する知識・理解について

	就労の実現					就労の継続						
1. いろいろな職業の名前が言える	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c10	c11
2. 多くの人々が仕事を分担し、協力していることが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c12	c13
3. 生産工程で仕事をそれぞれ分担し、責任を持って働いていることが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c14	c15
4. 仕事の内容と自分の分担する役割が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c16	c17
5. 職場の組織や機構が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c18	c19
6. 労働時間、賃金、休暇などの基本的労働条件について分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c20	c21
7. 健康保険、労働保険、年金などの制度のあらましが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c22	c23
8. 履歴書など、手本を見て書き写す	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c24	c25
9. 公共職業安定所、福祉事務所などの役割と利用方法が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	c26	c27

(7) 自分の特徴について

	就労の実現					就労の継続						
1. 自分がどういう仕事に向いているかが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C28	C29
2. 自分のやってみみたい仕事分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C30	C31
3. 自分の得意・不得意分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C32	C33

(8) 一般的な知識について

	就労の実現					就労の継続						
1. 火事や事故の時、119番や110番に電話連絡すればよいことが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C34	C35
2. 警察署、消防署、郵便局、病院、市役所(町・村役場)などのおよその働きが分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C36	C37
3. 日常生活で使う水、電気、ガスなどの働きを知り大切に使う	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C38	C39
4. 日常生活に必要な伝票、領収書、諸届、申込書などの意味が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C40	C41
5. 日常生活に必要な伝票、領収書、諸届、申込書などの記入の仕方が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C42	C43
6. 日常生活でよくふれる外来語が分かる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C44	C45
7. 選挙の意味が分かり、市町村や国などの選挙に関心をもつ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	C46	C47

II. 一般就労を実現するために、次のことは必要だと思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のことは必要だと思いますか。必要だと思う項目に○を付けて下さい。

(1) 安全について

	就労	継続	
1. 危険な物や危険なことが分かる			C48 C49
2. 危険を示す言葉や標識が分かる			C50 C51
3. 危険を示す言葉や標識が分かり、指示にしたがう			C52 C53
4. 危険な状況が分かる			C54 C55
5. 危険な状況に対処する			C56 C57

(2) 時間の理解と管理について

	就労	継続	
1. 仕事に行く日と行かない日があることが分かる			C58 C59
2. 時計で大体の時刻を読む			C60 C61
3. 今日の日付や曜日が分かる			C62 C63
4. 日課表やスケジュール表を読む			C64 C65
5. 生活の中で、時計や暦を利用し、時間や日数の計算をする			C66 C67
6. 乗物などの時刻表を読む			C68 C69
7. 日課にそって生活する			C70 C71
8. 一日の生活に見通しをもち、予定を立てて生活をする			C72 C73
9. 規則正しい生活をする			C74 C75
10. 経済的にも時間的にも、計画を立てて生活することの必要性が分かる			C76 C77

(3) 移動について

1. 職場や家の近くの交番や停留所・駅のあるところが分かる
2. 最寄りの駅やバス停まで一人でいく
3. 電車やバスの切符を買う
4. 職場まで、交通機関を利用して一人でいく
5. 知っている場所なら、交通機関を利用して一人でいく
6. 知らない場所でも、交通機関を利用して一人でいく
7. 勤めている会社の中で一人で自由に目的の場所までいく

就労 継続

- d4 d5
- d6 d7
- d8 d9
- d10 d11
- d12 d13
- d14 d15
- d16 d17

(4) 数の理解について

1. 簡単な数を数える
2. 簡単な数字を読んだり、書いたりする
3. 簡単な加法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
4. 簡単な減法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
5. 簡単な乗法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
6. 簡単な除法を用いる場合が分かり、初歩的な計算をする
7. 品物の長さや重さなどをはかったり、数えたりする
(物差しや秤が使える)
8. 簡単な計算器(電卓等)を使って計算する

就労 継続

- d18 d19
- d20 d21
- d22 d23
- d24 d25
- d26 d27
- d28 d29
- d30 d31
- d32 d33

(5) 言葉の学習について

1. ひらがなや簡単な漢字を読む
2. ひらがなや簡単な漢字を書く
3. 語句や短い文を正しく読む
4. 語句や短い文を正しく書く
5. しばしば目に見える標識、看板、立て札、掲示などの意味が分かる
6. 見聞きしたことや経験したことなどについて、できるだけ順序立てて書く
7. 簡単なメモをとる

就労 継続

- d34 d35
- d36 d37
- d38 d39
- d40 d41
- d42 d43
- d44 d45
- d46 d47

(6) 金銭管理について

1. 少額で、決った額の買い物を一人でする
2. 自動販売機を利用する
3. 日用品のおよその値段が分かる
4. 商店を利用して、日用品を買う
5. 簡単な金銭収支を記録する
6. 勤労に対して、報酬が得られることが分かる
7. 家計の収入・支出状況について知り、必要な費目が分かる
8. 予算をたてて、計画的に買い物をする
9. 計画的に貯金・預金をする
10. 収入にあわせて金銭を管理する

就労 継続

- d48 d49
- d50 d51
- d52 d53
- d54 d55
- d56 d57
- d58 d59
- d60 d61
- d62 d63
- d64 d65
- d66 d67

(7) 援助の程度について

1. 援助があれば作業を遂行できる
2. 若干の援助があれば作業を遂行できる
3. 援助がなくても作業を遂行できる

就労	継続

d68 d69
d70 d71
d72 d73

Ⅲ. 仕事ぶりや仕事の成果についてお聞きします。一般就労を実現するためには、次のことはどの程度必要とされているでしょうか。

(1) 次のような指示の仕方をすると、何回ぐらいの指示で作業ができるようになることを期待されていると思いますか

1. 一緒にやる () 回
2. やってみせる () 回
3. 言葉で伝える () 回
4. 文書やメモで伝える () 回

e4 e5
e6 e7
e8 e9
e10 e11

(2) 注意をされたとき、その注意事項はどのくらい持続することが期待されると思いますか。

1. 1日
2. 1週間
3. 1ヶ月
4. 3ヶ月
5. その他(具体的に)

e12

(3) 仕事の出来高についてうかがいます。

健常者と比較してどのくらいの出来高をあげることが必要でしょうか。

1. 健常者の30~39%
2. 健常者の40~49%
3. 健常者の50~59%
4. 健常者の60~69%
5. 健常者の70%以上
6. 健常者と同等
7. その他(具体的に)

e13

(4) 不良率についてうかがいます。不良品の発生はどのくらいまで許容されると思いますか。

1. 1%未満
2. 1~2%
3. 3~4%
4. 5~6%
5. 7~8%
6. 9~10%
7. その他(具体的に)

e14

(5) 持続力についてうかがいます。どのくらいの持続力が必要だと思いますか。

1. 連続して作業できる時間は () 時間
2. 1日の総労働時間は () 時間
3. 残業時間は () 時間

e15
e16 e17
e18

Ⅳ. 行動特性について、うかがいます。

一般就労の実現にとって、次のような行動特性はどの程度さしつかえると思いますか。

また、安定した就労を継続するためには、次のような行動特性はどの程度さしつかえると思いますか。

- 1：決してあってはならない 2：できればない方がよい 3：多少はあってもよい
 4：あってもさしつかえない 5：考えたことがない（わからない）

	就労の実現					就労の継続						
1. 情緒が不安定である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e19	e20
2. 奇声を発する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e21	e22
3. 乱暴をする	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e23	e24
4. 反抗的な態度をとる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e25	e26
5. 自分の中に引きこもる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e27	e28
6. やたらに不満をいう	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e29	e30
7. 気持の切り替えができない	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	e31	e32

Ⅴ. お子様およびご家族についてうかがいます。

1. 学校の所在地は次のどれでしょうか。県コードに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|-------|-------|--------|--------|
| 01 北海道 | 02 青森 | 03 岩手 | 04 宮城 | 05 秋田 |
| 06 山形 | 07 福島 | 08 茨城 | 09 栃木 | 10 群馬 |
| 11 埼玉 | 12 千葉 | 13 東京 | 14 神奈川 | 15 新潟 |
| 16 富山 | 17 石川 | 18 福井 | 19 山梨 | 20 長野 |
| 21 岐阜 | 22 静岡 | 23 愛知 | 24 三重 | 25 滋賀 |
| 26 京都 | 27 大阪 | 28 兵庫 | 29 奈良 | 30 和歌山 |
| 31 鳥取 | 32 島根 | 33 岡山 | 34 広島 | 35 山口 |
| 36 徳島 | 37 香川 | 38 愛媛 | 39 高知 | 40 福岡 |
| 41 佐賀 | 42 長崎 | 43 熊本 | 44 大分 | 45 宮崎 |
| 46 鹿児島 | 47 沖縄 | | | |

e33 e34

2. 調査にご協力くださいました方について、うかがいます。

- (1) 年齢 (才)
 (2) 対象者との続柄 (1：親, 2：きょうだい, 3：その他)
 (3) 性別 (1：男, 2：女)

e35 e36

e37

e38

3. お子様のことについてうかがいます

- (1) 年齢 (才), 性別 (男・女)
 (2) 療育手帳(愛の手帳・緑の手帳等を含む)をお持ちですか
 1. 持っている 2. 持っていない

e39 e40

e42



療育手帳に記載されている等級(度数)をお教えください () 級

e43

(3) 学校についてうかがいます

次のどのような教育経験をお持ちですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 養護学校高等部, 2. 養護学校中等部,
 3. 中学校特殊学級, 4. 中学校普通学級(通級), 5. 中学校普通学級
 6. 小学校特殊学級, 7. 小学校普通学級(通級), 8. 小学校普通学級

e44 e45

e46 e47 e48

e49 e50 e51

4. 次の意見について、どのようにお考えになりますか。最も近いものに○をつけてください。

(1) 「就職できる力があれば、中学校特殊学級・養護学校中等部の卒業時、あるいは養護学校高等部在学中であっても機会をのがさずに就職した方がよい」という意見について

1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない e52

(2) 「中学校時代から企業や作業所で実習することが必要である」という意見について

1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない e53

(3) 「学校は、読み書き計算よりも働く態度や意欲を育てることに、もっと力を入れるべきだ」という意見について

1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない e54

(4) 「職業教育・訓練については、学校卒業後に専門的な機関や課程で行った方がよい」という意見について

1. そう思う 2. そうは思わない 3. どちらともいえない e55

(5) 学校卒業後の進路希望についてうかがいます。

「学校を卒業後は、就労により自立をさせたい」と考えたことが……ある・ない e56

それはお子様が何才くらいの時ですか ()才ころ e57 e58

そう思ったのは、どのようなときでしたか

e59 e60

その理由をお聞かせください

e61 e62

(6) お子様の健康問題についてうかがいます。

大きな病気の経験がありますか

e63

その他、健康に不安がありますか

e64

◆◆◆◆ ご協力ありがとうございました ◆◆◆◆

知的障害者の就労に関する調査へのお願い

【事業所用調査票】

この調査は知的障害者の雇用を促進し、かつ、職業生活の安定・維持を図るために、知的障害者本人および関係者がどのような準備をしたらよいか、また、どのような点に留意しておくべきかなどを明らかにすることを目的としています。

このため、知的障害者の雇用について事業所各位のご意見を伺い、その結果を教育・訓練や雇用促進等の指針としてとりまとめたく、よろしくご協力をお願いいたします。

なお、ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に用いられることはなく、ご協力いただきました企業名、事業所名等は決して外部に出ることはございませんので、ありのままをご記入くださるようお願い申し上げます。

調査票は同封の返信用封筒にて、平成10年1月15日までにご返送いただければ幸いです。この調査につきまして、ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター

〒261 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-3
向後 礼子, 望月 葉子
TEL 043(297)9068, 043(297)9117

【記入に際してのお願い】

調査票にご記入の際は、以下の点にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

貴社の事業所（工場・営業所等）のうち、知的障害者を雇用している1事業所を貴社において選定していただきその選定事業所（以下、回答事業所といいます）について、回答してください。回答事業所を決めていただく方法については特に定めておりません。

1. 調査票の記入は、人事・労務担当の方をお願いいたします。
2. ご回答は、平成9年12月15日現在でご記入ください。
3. この調査票でいう知的障害者とは、以下の(1)～(3)のいずれかに該当し、貴社が常用雇用している者としてします。

- (1) 児童相談所、精神薄弱者更生相談所、精神保健福祉センター（元：精神保健センター、精神衛生センター）または精神保健指定医により精神薄弱者と判定された者（療育手帳、愛の手帳の所持者を含む）
- (2) 精神薄弱者を対象とする養護学校、特殊学級または精神薄弱者更生施設に在籍していた者
- (3) 精神薄弱者として助成金の支給、身体障害者雇用納付金の減額等の措置の対象となった者

I. 次にあげる項目は、先にご協力いただいた事業所調査の結果から、一般就労を継続するために、特に必要だとされた項目です。

知的障害者がこれらの課題を達成するためには、手助けが必要になるわけですが、① それはいつ頃までに達成するのが望ましいか、② 主に誰の手助けで達成するのが望ましいか、について、貴事業所で就労している知的障害者の状況をお聞かせいただきたく、回答欄のあてはまる数字に〇をつけてください。

また、貴事業所で就労している知的障害者で、入社後にこうした課題達成に配慮をされたご経験がありましたら、あてはまる()内の数字に〇をつけ、どのような配慮をしておいでになるかを具体的にお聞かせください(該当する項目が複数ある場合には、それらの項目についてもお聞かせください)。

① 達成の時期は……

- 1:就職後3ヶ月くらいまで 2:就職後6ヶ月くらいまでに 3:就職後1年くらいまでに
4:就職後3年くらい 5:考えたことがない(わからない)

② 訓練担当者は……

- 1:主として家族 2:家族と事業所の連携(家族主導) 3:家族と事業所の連携(事業所主導)
4:主として事業所 5:考えたことがない(わからない)

例) 工作中に無駄話をしない	時 期					主な訓練担当者				
	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5

(1) 日常生活について

1. トイレが一人で利用できる	……	時 期					主な訓練担当者				
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 食事のマナーが守れる	……										

該当する課題(1・2)と配慮の内容

(2) 職業生活について

		時 期					主な訓練担当者				
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1. 目印をつければ、自分のものが分かる	……										
2. 自分のものと他人のものが区別できる	……										
3. 他人の物や会社の物を、無断で持って行かない	……										
4. 会社の備品や道具などを使ったら、必ず返す	……										
5. 順番や交代の意味が分かる	……										
6. 工作中にむやみに歩きまわったり、騒いだりしない	……										
7. 約束を守る	……										
8. 会社の決まりを守り、礼儀正しく行動する	……										
9. 注意されたことは素直に聞く	……										
10. うそをついたり、言い訳をしたりしない	……										
11. 出勤状態がよい(むやみに休まない)	……										
12. 怠けたり手抜きをしたりしない	……										
13. できないときにごまかさない	……										
14. 辛抱強く、飽きないで仕事をする	……										

該当する課題（1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12・13・14）と配慮の内容

(3) 協調性について

	時 期					主な訓練担当者				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1. 身近な人に、「おはよう」、「さようなら」などのあいさつをする										
2. 「ありがとう」、「ごめんなさい」を言える ……										
3. 自分勝手な行動をしない ……										
4. 自分の名前を呼ばれたら、返事をする ……										

該当する課題（1・2・3・4）と配慮の内容

(4) 安全について

	時 期					主な訓練担当者				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1. 危険な物や危険なことが分かる ……										
2. 危険を示す言葉や標識が分かる ……										
3. 危険を示す言葉や標識が分かり、指示にしたがう										
4. 危険な状況を判断できる ……										

該当する課題（1・2・3・4）と配慮の内容

(5) 時間の理解と管理について

	時 期					主な訓練担当者				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1. 仕事に行く日と行かない日があることが分かる										
2. 時計でだいたいの時刻を読む										

該当する課題（1・2）と配慮の内容

① 達成の時期は……

- 1:就職後3ヶ月くらいまで 2:就職後6ヶ月くらいまでに 3:就職後1年くらいまでに
 4:就職後3年くらい 5:考えたことがない(わからない)

② 訓練担当者は……

- 1:主として家族 2:家族と事業所の連携(家族主導) 3:家族と事業所の連携(事業所主導)
 4:主として事業所 5:考えたことがない(わからない)

(6) 移動について

1. 職場や家の近くの交番や停留所・駅のあるところが分かる
 2. 最寄りの駅やバス停まで一人でいく
 3. 職場まで、交通機関を利用して一人でいく

時 期					主な訓練担当者				
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

該当する課題(1・2・3)と配慮の内容

(7) 数や言葉の理解について

1. 簡単な数を数える
 2. 簡単な数字を読んだり、書いたりする
 3. ひらがなや簡単な漢字を読む

時 期					主な訓練担当者				
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

該当する課題(1・2・3)と配慮の内容

(8) その他

1. 勤労に対して、報酬が得られることが分かる

時 期					主な訓練担当者				
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

配慮の内容

視覚障害その他の理由で活字のままではこの報告書を利用できない方のために、営利を目的とする場合を除き、「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等を作成することを認めます。

その際は、下記までご連絡下さい。

障害者職業総合センター 企画部企画調整室

電話 043-297-9067

FAX 043-297-9057

なお、視覚障害者の方等でこの報告書（文書のみ）のテキストファイルをご希望される時も、ご連絡下さい。

調査研究報告書 34

知的障害者の就労の実現と継続に関する指導の課題

- 事業所・学校・保護者の意見の比較から -

編集・発行 日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター◎
〒261-0014 千葉県美浜区若葉3-1-3
電話 043-297-9067
f a x 043-297-9057

発行日 1999年 1月

印刷・製本 株式会社 青松社
